

## デザイン学部

### 蓮見 孝

<調査研究報告書>1. 「手づくね」ワークショップによる療養環境改善のガイドライン（編者、共著（共同）、平成25年3月、筑波大学・札幌市立大学、JSPS科研費22615005）

<学会招聘講演>1. 地域を変える横断型知力としてのデザイン（平成24年6月）、日本デザイン学会）

<研究業績等>1. 図録：川口の匠 vol.2、美しき自転車との出会い（平成24年10月、川口市アートギャラリー・アトリア）、2. 書評 ディスタンスシオン -社会的判断力批判-（平成24年9月、道具学会News 46）

<学会及び研究会における活動>理事（日本デザイン学会）、委員（第5回国際デザイン学会連合国際会議（IASDR）組織委員会）

<社会における活動>副会長（茨城県総合計画審議委員会）、会長（茨城県生涯学習審議会・社会教育委員会）、委員（グッドデザイン賞審査委員会）、委員長（いばらきデザインセレクション2012審査委員会）、委員（（独）大学評価・学位授与機構学位審査会専門委員会）、評議員（（公財）日本サイクリング協会）、顧問（SAPPOROショートフェスト実行委員会）、講演等（HoPE7月例会、札幌市・都市政策研究ゼミナール、ACT主催・五十嵐塾、札幌市経済局職員育成講座、札幌市拡大局長会議講話、次世代自動車地域産学官フォーラム～モビリティビジネス創出セミナー～、札幌市文化芸術議員連盟講演、センチュリー・プラザ・オタル主催講演会、札幌駅前通 地下歩行空間2周年フォーラム、他）

<受賞等>文部科学省・平成24年度社会教育功労者表彰

<マスメディア掲載実績>時論（茨城新聞客員論説委員）：札幌から見る茨城のデザイン力（平成24年4月29日）／地域で教育の構築を（平成24年10月14日）

### 酒井 正幸

<学術論文>1. A Study on the Visual Usability of Home Appliances（共著、平成24年5月、KEER2012、1巻、1号、pp. 524-531）／2. 操作履歴を用いた階層グラフ化手法の開発と提案（共著、平成25年3月、デザイン学研究、59巻、6号、pp. 31-40）

<調査研究報告書>1. 円山動物園の森ビオトープの生物多様性向上のための研究（共同、平成25年2月）／2. 地方都市観光振興のためのICTを用いた情報ユニバーサルデザイン（共同、平成25年3月）

<入選・受賞>1. 日本デザイン学会春季大会グッドプレゼンテーション賞（共同、平成24年6月、日本デザイン学会）

<学会発表>1. 外国人観光客のための情報ユニバーサルデザイン（共同、日本デザイン学会春季大会）／2. 人間と動物の共生デザイン（1）（共同、日本デザイン学会春季大会）／3. 看護との連携と地域からモノづくりを考える（単独、日本デザイン学会春季大会）／4. 博物館展示におけるUD視点からの調査研究（共同、日本デザイン学会春季大会）／5. 動画配信とSNSを使ったアニマルファミリーシステム（単独、SAGA15）／6. 博物館における触覚展示の可能性に関する研究（共同、日本人間工学会北海道支部大会）／7. 盲導犬の訓練とアフォーダンス（共同、日本人間工学会北海道支部大会）／8. アフォーダンス視点からの盲導犬の誘導プロセスの研究（共同、日本人間工学会看護人間工学会部会）

<学会シンポジウム>1. 動物園における環境教育システムの研究（共同、感性フォーラムin札幌）／2. 図式を用いた集団における思考の外化に関する研究（共同、感性フォーラムin札幌）／3. 博物館における触覚展示の可能性に関する研究（共同、感性フォーラムin札幌）

<論文査読・学会抄録査読>1. デザイン学研究（論文（全国学会）、1件、日本デザイン学会）／2. 第4回国際ユニバーサルデザイン会議（論文（国際学会）、3件、国際ユニバーサルデザイン会議）

<地域貢献諸活動>副理事長、企画運営（北のユニバーサルデザイン協議会）／評議員（（財）さっぽろ産業振興財団）／運営委員（北のケア環境研究会）／理事（NPO北海道デザインネットワーク）

ク) / 委員 (さっぽろデザインウィーク実行委員会)

<社会における活動>次世代博物館検討会議 (札幌市) / 円山動物園の森協議会 (札幌市) / 図書館協議会 (札幌市)

<専門職支援・セミナー講師等>ペットの飼い方マナー標語ポスターデザイン審査 / 憩いの広場空間デザインコンペ審査

## 城間 祥之

<学会発表>1. 死産児安置の為に「わが子のひつぎ」プロトタイプデザイン (共同、平成24年6月、日本デザイン学会第59回春季大会) / 2. パッケージデザインの印象評価に関する日中比較研究-北海道産お土産菓子用パッケージデザインの中国人向きリ・デザインを例として-第1報 (共同、平成24年6月、日本デザイン学会第59回春季大会) / 3. Webサービスにおける利用規約に関する情報提示手法の提案 (共同、平成24年9月、第14回日本感性工学会大会) / 4. パッケージデザインの印象評価に関する日中比較研究-北海道産お土産菓子用パッケージデザインの中国人向きリ・デザインを例として-第2報 (共同、平成24年9月、第14回日本感性工学会大会) / 5. パッケージデザインの印象評価に関する日中比較研究-北海道産お土産菓子用パッケージデザインの中国人向きリ・デザインを例として-第3報 (共同、平成25年2月、感性フォーラム札幌2013)

<学会研究発表>1. 札幌市立大学大学院デザイン研究科における地域連携の取り組み (単独、平成24年11月、SNN第71回11月例会)

<論文査読・学会抄録査読>1. Kansei Engineering International Journal (論文 (国際学会)、2件、日本感性工学会) / 2. 日本感性工学会論文誌 (論文 (全国学会)、4件、日本感性工学会)

<地域貢献諸活動>理事として、IT事業の普及事業等の選定・決定 (NPO法人「札幌ITフロント」) / 北海道産乳製品の新商品開発に係るワークショップ参加 (農都共生研究会) / 講演会参加 / 運営 (札幌なにかができる経済人ネットワーク)

<社会における活動>平成25年度情報セキュリティポリシー研究業務の業務発注に係る審査委員会 (札幌市)

<マスメディア掲載実績>卒業研究デザイン「カワイイ」でつながれ世界 (平成25年3月13日、朝日新聞、朝刊)

## 中原 宏

<学術論文>1. 札幌市の統計区にみる高齢者の「暮らしやすさの潜在性」評価 (共著、平成24年9月、北海道都市地域学会研究論文集「都市学研究」NO. 49)

<論文査読・学会抄録査読>1. 札幌市立大学研究論文集 第7巻1号 (論文 (大学紀要)、1件、札幌市立大学)

<学術集会運営>学会創立50周年記念シンポジウム「暮らしやすい未来社会への希求-北海道モデルのデザイン-」企画・運営 (北海道都市地域学会、平成25年3月)

<受託研究>再生可能な地中熱の利用による「札幌版次世代コミュニティ暖房」の可能性に関する研究 (共同、平成25年2月、札幌市大学提案型共同研究事業、札幌市)

<社会における活動>北海道建築士審査会 会長 (北海道)、札幌市中高層建築物紛争調整委員会 委員 (札幌市)、アイヌアートモニュメント設置検討アドヴァイザー (札幌市)、アイヌアートモニュメント設置検討会議 委員 (札幌市)

<専門職支援・セミナー講師等>平成24年度 建設技術講習会「特別講演：札幌のまちの特質とこれからのまちづくり」(社団法人全国建設技術協会、平成24年10月) / さっぽろ市民カレッジ2012秋期講座「豊平館学～北海道の歴史的建築と周辺地域を再発見する 第2回：豊平館のある地域(まち)」(財団法人札幌市生涯学習振興財団、平成24年10月) / 平成24年度まちなか活性化セミナー「講演：少子高齢、人口減少を見据えたまちづくり」(財団法人北海道建設技術センター、平成24年11月) / さっぽろ建築夜学校2012 第2回「『札幌のまち』を読む」(札幌市立大学公開講座、平成24年11月) / さっぽろ緑化園芸学校「講演：札幌市の都市計画と未来」(財団法人札幌市公園緑化協会、平成25年1月)

**石井 雅博**

<学術論文>1. 3次元空間内におけるPseudo-Hapticsについて（共著、平成24年5月、映像情報メディア学会誌、66巻、6号、pp. 188-191）／2. 遠近調節が輻輳による見えの距離に及ぼす影響（共著、平成24年6月、映像情報メディア学会誌、66巻、7号、pp. 271-274）

<作品発表>1. A display blank triggers a reversal of KDE（平成24年5月、Vision Sciences Society 2012 Annual Meeting Demo）

<学会発表>1. Pseudo-Haptics using motion-in-depth stimulus and second-order motion stimulus（共同、平成24年5月、2012 Vision Sciences Society Annual Meeting）／2. Horizontal vertical illusion by touch（共同、平成24年7月、Asia Pacific Conference on Vision 2012）／3. A study on stereoanomalies : comparison of upper and lower visual field（単独、平成24年7月、Asia Pacific Conference on Vision 2012）／4. A method to estimate the pupil center from eye image（共同、平成24年7月、Asia Pacific Conference on Vision 2012）／5. 周辺視野の距離・奥行き知覚に及ぼす視対象間の分離の効果（共同、平成24年8月、視覚学会2012年夏季大会）／6. 刺激の暗転による運動奥行き効果の反転（単独、平成24年8月、視覚学会2012年夏季大会）／7. RDSの奥行き知覚に影響する単眼手がかりの影響（共同、平成25年1月、視覚学会2013年冬季大会）／8. 観察者の運動が二義的刺激の知覚に及ぼす影響（共同、平成25年1月、視覚学会2013年冬季大会）／9. 前後の頭部運動に伴う運動視差と奥行き知覚（共同、平成25年1月、視覚学会2013年冬季大会）／10. 調節・輻輳の同時操作が絶対距離知覚に及ぼす影響（共同、平成25年1月、視覚学会2013年冬季大会）

<学会研究発表>1. 前方・後方への頭部移動が生む運動視差と奥行き知覚～水平移動との比較～（平成24年12月、映像情報メディア学会）

<論文査読・学会抄録査読>1. International Journal of Affective Engineering（論文（国際学会）、1件、Japan Society of Kansei Engineering）／2. 日本バーチャルリアリティ学会論文誌（論文（全国学会）、1件、日本バーチャルリアリティ学会）／3. デザイン学研究（論文（全国学会）、1件、日本デザイン学会）

**石崎 友紀**

<学術論文>1. tv「世界一受けたい授業」に登場した道具に見るマニュアルと作法の技術文化債（単著、平成25年3月、道具学論集、2012年度、18、pp. 4-14）／2. 未来の家庭用ロボットにおける形態的アプローチの考察と提案（共著、平成25年3月、道具学論集、2012年度、18、pp. 48-56）

<その他の論文>1. レンズマウントアダプター（平成24年12月、道具学会）

<実務関係書>1. 工作記事執筆（単著、平成24年4月、NHK出版、4月～7月号、pp. 41-42）／2. 工作記事執筆（単著、平成24年9月、NHK出版、9月～12月号、pp. 49-50）／3. 工作記事執筆（単著、平成24年12月、NHK出版、1月～3月号、pp. 49-50）／4. 恐竜王ティラノサウルス（単著、平成24年8月、NHK出版、pp. 62-80）

<作品発表>1. テーブルウエア（単独、2012年12月、日本クラフト展）／2. テーブルウエア（単独、2012年6月、日本のクラフト展IN江別）／3. テーブルウエア（単独、2012年9月、assemble5北で育った手仕事展）

<学会発表>1. 「世界一受けたい授業」に登場した道具の考察（単独、平成25年1月、2012年度道具学研究フォーラム）／2. 高速鉄道車両のスタイリング2（共同、平成24年6月、2012年度デザイン学会春季大会）

<学会シンポジウム>1. 道具の技術文化比較（単独、平成25年1月、2012年度道具学研究フォーラム）

<社会における活動>札幌市芸術文化財団（札幌市）、工芸専門委員会委員

<専門職支援・セミナー講師等>つくってわくわくショー支援／「公共建築の日ポスターコンテスト」審査員：公共建築の日ポスターコンテスト（平成24年11月5日、デザインを学ぶ学生、一般市民、北海道開発局）

<マスメディア掲載実績>芸能欄での人物紹介（北海道新聞、平成24年5月2日、夕刊）／日本テレビ「世界一受けたい授業」社会科で授業（日本テレビ系列、平成24年6月30日）／「つくってあそぼ」

造形監修（NHK教育テレビ、平成24年度）／「つくってあそぼ」テキスト指導（NHK出版）

## 上 遠 野 敏

<作品発表>1. 笑顔にチェンジアートインスタレーション（共同、平成24年7月、ニセコ倉庫邑2012（ニセコ町委託））／2. もっと遠くに飛ぶために（単独、平成24年9月、ミニ大通お散歩まつり「樹上展」）／3. 呼吸する石炭／4. 栄光と衰退／5. ズリ山と緑 他、全5作品展示（9月～10月、奔別アートプロジェクト（主催者選出））／6. Heavenwards Configuration（20世紀の記念碑）（単独、11月～12月、札幌アートステージ（札幌アートステージ実行委員会選出））／7. 奔別アートプロジェクト報告パネル（共同、平成24年12月、奔別アートプロジェクト報告展）

<学会シンポジウム>1. ツーリズムとアート・遺産（単独、平成25年3月、北海道芸術学会）

<学会研究発表>1. 大学生のための読書推進企画と学習支援（図書館報のほほんを事例に）（平成24年9月、北海道図書館大会）

<所属学会・研究会等>北海道芸術学会

<地域貢献諸活動>炭鉱の記憶推進事業団運営委員、各種活動に参加（通年、NPO炭鉱の記憶推進事業団）／年間10回の美術講演の企画、運営、出版、文化賞の顕彰事業（通年、サッポロアートラボ）

<社会における活動>空知地域づくり推進委員会&ガイドマニュアル専門部会（空知総合振興局）／そらち「炭鉱の記憶」提案活動選定委員会（空知総合振興局）

<専門職支援・セミナー講師等>地域再生プロジェクト：キャラクターグッズ開発、ゲーム冊子アートディレクター：三吉神社例大祭（5月14日～15日、札幌三吉神社）／からくりデザインプロジェクト 福田繁大回顧展関連園内作品アートディレクター：からくりデザインプロジェクト（7月27日～9月2日、札幌芸術の森）／産学連携：レークビューホテルTOYA 乃の風リゾート 壁画アートディレクター：産学連携壁画アート（10月2日～3日、野口観光）／ミニ大通お散歩まつり「樹上展」アートディレクター：ミニ大通りお散歩まつり（9月9日、ミニ大通お散歩まつり実行委員会）／奔別アートプロジェクトアートプロデューサー：奔別アートプロジェクト（9月22日～10月28日、NPO炭鉱の記憶推進事業団）

<マスメディア掲載実績>炭鉱丸ごとアートに あすから芸術家40人、作品展示 三笠（9月21日、北海道新聞、朝刊）／炭鉱アート40点見に来て 作品展が開幕 三笠・旧奔別選炭施設（9月23日、北海道新聞、朝刊）／三笠・旧選炭施設跡で作品展 炭都の盛衰 芸術に（10月13日、北海道新聞、朝刊）／炭鉱遺産 アートの祭典 三笠「奔別プロジェクト」開幕（9月25日、読売新聞、朝刊）／炭鉱遺産彩るアート あすから仮設展示や絵画など（9月21日、読売新聞、朝刊）

## 齋 藤 利 明

<その他の論文>1. 北海道のデザイン（共著、平成25年3月、北海道デザイン協議会、pp. 74-75）／2. 立体力～仏像から人形、フィギュアまで～（共著、平成24年6月、札幌芸術の森美術館、pp. 84-91）

<作品発表>1. 白木連（単独、平成24年6月2日～7月8日、「立体力」札幌市芸術の森美術館）／2. 玉藻（単独、平成24年6月2日～7月8日、「立体力」札幌市芸術の森美術館）／3. 朝霞（単独、平成24年6月2日～7月8日、「立体力」札幌市芸術の森美術館）／4. 茱萸（グミ）（単独、平成24年6月2日～7月8日、「立体力」札幌市芸術の森美術館）／5. 里桜（単独、平成24年6月2日～7月8日、「立体力」札幌市芸術の森美術館）／6. 紫陽花（単独、平成24年6月2日～7月8日、「立体力」札幌市芸術の森美術館）／7. 鬼灯（ほおずき）（単独、平成24年11月25日～12月2日、「第51回群炎展」東京都美術館）／8. 苧環（おだまき）（単独、平成24年9月15日～30日、北海道デザイン協議会30周年記念展）

<入選・受賞>1. 郡炎展新人賞（平成24年11月、群炎美術協会）

<地域貢献諸活動>理事（北海道支部長）（テレビ日本美術家協会）

<社会における活動>あけぼのアート&コミュニティーセンター管理運営団体選定委員会（札幌市）／NPO法人 テレビ日本美術家協会 理事

<専門職支援・セミナー講師等>一般公募「アート・ボックス」審査委員：アート・ボックス（1月23

日～3月7日、札幌駅総合開発株式会社) / 北海道建築学会賞審査委員：北海道建築学会賞 (5月18日～11月2日、北海道建築学会)

<マスメディア掲載実績>作家紹介 (平成24年6月15日、北海道新聞 (平成24年6月15日)、朝刊)

## 杉 哲 夫

<学術論文>1. 札幌市立大学研究論文集研究報告「スノーダンプの改良研究」 (単著、平成25年3月、札幌市立大学、7巻、1号、pp. 47-52)

<入選・受賞>1. 第59回日本デザイン学会グッドプレゼンテーション賞 (平成24年6月、日本デザイン学会)

<学会発表>1. 産学連携を通じての大人用三輪自転車の提案 (単独、平成24年6月、日本デザイン学会第59回春季研究発表大会) / 2. 除雪具の改良研究に関する研究スノーダンプの改善 (共同、平成25年2月、国土交通省第25回ゆきみらい研究発表会)

<地域貢献諸活動>中小企業人材確保・定着協議会委員 (平成24年5月～平成25年3月、(社)北海道中小企業家同友会) / 札幌市立桑園小学校における健康・安全教育の推進活動支援 (平成24年11月8日、札幌市立大学、北海道医療大学共同、札幌市立桑園小学校) / 高齢者向け三輪自転車の開発 活動リーダー (平成24年4月～平成25年3月、株式会社Will-E) / 授産施設木工製品開発支援 (平成24年7月～平成25年3月、特定非営利活動法人クリオネ)

<専門職支援・セミナー講師等>ものづくりテクノフェアへのスノーダンプ出展：モノづくりテクノフェア (平成24年8月7日、一般市民、北洋銀行) / ゆきみらい2013in秋田へのスノーダンプ出展：ゆきみらい2013in秋田 (平成25年2月6～8日、一般市民、国土交通省) / (社)北海道中小企業家同友会第61期同友大学講師 (平成25年3月28日)

<マスメディア掲載実績>どさんこワイドモノづくりテクノフェア取材放映 (平成24年8月7日、テレビ) / NHK秋田放送局ゆきみらい2013in秋田取材放映 (平成25年2月7日、テレビ) / 秋田文化放送ゆきみらい2013in秋田取材放映 (平成25年2月7日、テレビ)

## 武 邑 光 裕

<調査研究報告書>1. 札幌メディア・アーツ・ラボ2012年度調査研究報告書 (単著、平成25年3月、札幌メディア・アーツ・ラボ) / 2. 創造都市さっぽろハンドブック Crestive City Sapporo 101 (単著、平成25年3月、札幌メディア・アーツ・ラボ) / 3. SMAL国際会議「デジタルの裏庭・日本」報告 (単著、平成25年3月、札幌メディア・アーツ・ラボ)

<その他の論文>1. トランスメディアとしての創造都市 (単著、平成25年3月、創造都市ネットワーク日本)

<学会発表>1. Digital Backyards : Art of Tommorrow (単独、平成24年10月、Berliner Gazette) / 2. Digital Backyard Japan, Social Sculpture (単独、平成25年1月、札幌メディア・アーツ・ラボ)

<所属学会・研究会等>American Computer Machinery (ACM) / 文化経済学会 / 芸術科学会 / 日本予防医学リスクマネジメント学会

<地域貢献諸活動>年次行事の運営委員 (平成24年度、札幌メディア・アートフォーラム) / 理事 (平成24年度、NPO法人 都市文化創造機構) / 会長 (平成24年度、都市さっぽろ芸術の森地区協議会) / 審査委員長 (平成24年度、全北海道広告協会) / アドバイザー (平成24年度、新渡戸稲造と札幌遠友夜学校を考える会)

<社会における活動>北海道商工振興審議会 (北海道) / 創造都市さっぽろ実行委員会副会長 (札幌市) / 札幌メディア・アーツラボ所長 (創造都市さっぽろ・国際芸術祭実行委員会メディア・アーツ部会長) (北海道) / ユネスコ創造都市ネットワーク加盟申請起草委員会委員長 (札幌市) / Film in 北海道委員会委員 (北海道)

<専門職支援・セミナー講師等>全北海道広告賞審査委員長：全北海道広告協会賞 審査委員会 (平成24年5月、全北海道広告業界、全北海道広告協会) / 年間の事業運営・企画：札幌メディア・アーツ・ラボ (平成24年7月より、札幌市民、創造都市関係者、創造都市さっぽろ実行委員会) / 芸術祭

の企画運営・ゼネラル・プロデューサー：ゼネラル・プロデューサー（平成24年11月より、国際芸術祭、札幌国際芸術祭実行委員会）／第6回金沢学会セッション②「技を楽しむ」～ものづくりの「技」の発展を促す方策を考える～：「技を楽しむ」～ものづくりの「技」の発展を促す方策を考える～（平成24年12月16日、金沢同友会、デザイン関係者、金沢同友会）

<マスメディア掲載実績>北海道新聞コラム「魚眼図」毎月連載 年12回（毎月、北海道新聞、夕刊）

## 羽 深 久 夫

<学術論文>1. 1956年から2010年までの木質構造における研究動向（共著、平成25年3月、札幌市立大学研究論文集、7巻、1号、pp. 83-93）／2. 動物園の立体構造物における樹上空間再現性の評価と向上への研究（共著、平成25年3月、札幌市立大学研究論文集、7巻、1号、pp. 67-82）

<調査研究報告書>1. 南区の地域活性化に関する調査研究（共著、平成25年3月、札幌市立大学、pp. 1-33）／2. 札幌中央卸売市場施設の機能的なデザイン等に関する調査研究（共著、平成25年3月、札幌市立大学、pp. 1-54）

<所属学会・研究会等>建築史学会／日本生活文化史学会／日本家政学会／風俗史学会／北海道考古学会

<地域貢献諸活動>札幌市南区定山溪地区まちづくり協議会 委員（年間、札幌市南区定山溪地区まちづくり協議会）／札幌市南区芸術の森地区まちづくり推進会議 特別委員（年間、札幌市南区芸術の森地区まちづくり推進会議）／札幌市南区芸術の森地区「雪明かりの祭典」実行委員会 委員（8月～2月、札幌市南区芸術の森地区「雪明かりの祭典」実行委員会）／札幌市南区「こまおか夏祭り」実行委員会 委員（7月～10月、札幌市南区「こまおか夏祭り」実行委員会）／札幌市南区石山地区まちづくり協議会 委員（石山商店街振興組合理事として）（年間、札幌市南区石山地区まちづくり協議会）／NPO法人北の民家の会 理事長・事務局（年間、NPO法人北の民家の会）／NPO法人日本民家再生協会 会員（年間、NPO法人日本民家再生協会）／NPO法人アルテピアッツァ美唄 会員（年間、NPO法人アルテピアッツァ美唄）／芸術の森フラワーロードに花を咲かせる会 会員（年間、芸術の森フラワーロードに花を咲かせる会）／北海道中小企業家同友会札幌支部南地区会 会員（年間、北海道中小企業家同友会札幌支部南地区会）／札幌市南区商店街連絡協議会 会員（年間、札幌市南区商店街連絡協議会）

<社会における活動>札幌市文化財保護審議会 委員長代理（札幌市）／豊平館修理整備等検討委員会 委員長代理（札幌市）／豊平館設計デザインワーキング 副リーダー（札幌市）／札幌芸術の森運営協議会委員 委員（札幌芸術文化財団）／喜茂別町地域再生推進協議会 委員長（喜茂別町）／喜茂別町水の郷きもべつまちづくり振興基金補助金審査会 委員（喜茂別町）／喜茂別町民間賃貸住宅促進事業公募型プロポーザル審査委員会 委員（喜茂別町）／厚真町古民家再生推進協議会 委員長（厚真町）／札幌シーニックバイウエイ藻岩山麓・定山溪ルート運営代表者会議委員（札幌市南区）／札幌シーニックバイウエイ藻岩山麓・定山溪ルート検討協議会委員（札幌市南区）／札幌シーニックバイウエイ藻岩山麓・定山溪ルート地域づくり部会委員（札幌市南区）／札幌市保養センター駒岡運営協議会委員（札幌市環境福祉事業団）／北海道地域づくりアドバイザー（北海道）

<専門職支援・セミナー講師等>「建築学および建築学関連分野」JABEE審査プログラム審査委員（年間、建築教育関係者、日本技術者教育認定機構）／厚真町の古民家見学会：福井県、石川県、富山県の民家と枠の内造（5月26日、建築関係者、NPO法人北の民家の会）／第8回総会記念講演会：古民家の現代的意義と板倉の応急仮設住宅（6月23日、建築関係者、NPO法人北の民家の会）／松村秀一セミナー：北の民家モデル構築と北方型住宅の意義（10月3日、建築関係者、NPO法人北の民家の会）／鶴居村O邸見学会：道産トドマツを用いた伝統的木構造の住宅（11月22日、建築関係者、NPO法人北の民家の会）

<マスメディア掲載実績>今日の話「農村の古民家」（3月27日、北海道新聞、夕刊）／住宅改修エコの浸透（10月27日、北海道新聞、夕刊）

## 原 俊 彦

<学術論文>1. 配偶関係別純移動率の推計：札幌市1995年-2010年（単著、平成25年3月、札幌市立大学

研究論文集、7巻、1号、pp. 37-45) / 2. 特集：人口減少下の地域人口変動 人口減少下の北海道：市町村の動向（単著、平成24年11月、統計、63巻、11号、pp. 2-8) / 3. 特集：新人口推計と社会福祉のゆくえ 論文III 過疎化と地域福祉の将来像（単著、平成24年7月、月刊福祉、95巻、10号、pp. 30-33)

<書評>1. 新刊短評：鬼頭宏【著】『2100年、人口3分の1の日本』（単著、平成24年6月、人口学研究、48号、pp. 65-66)

<学会発表>1. 配偶関係別純移動率の推計：札幌市1995年-2010年（単独、平成24年6月、第64回日本人口学会） / 2. 配偶関係別純移動率の推計と国勢調査結果との比較：札幌市1995年-2000年（単独、平成25年3月、日本人口学会2012年度第2回東日本部会)

<学会招聘講演>1. 女性の労働市場と働き方：その現状と課題（単独、平成24年11月、看護経済・政策研究学会)

<論文査読・学会抄録査読>1. 家族社会学研究（論文（全国学会）、1件、日本家族社会学会） / 2. 札幌市立大学研究論文集（論文（大学紀要）、1件)

<社会における活動>国立社会保障・人口問題研究所 研究評価委員（厚生労働省)

<マスメディア掲載実績>フォーカス「ファミリー層 マチ形成」（平成24年4月13日、北海道新聞、朝刊） / 女性の労働市場と働き方：その現状と課題（平成25年1月1日、ベストナース） / U型テレビ「高齢化率35%」（平成24年6月14日、北海道放送（UHB）)

## 細谷 多聞

<学会発表>1. ライフログでの活用を目指した感性タグに関する研究（第2報）（共同、平成24年9月、第14回日本感性工学会大会） / 2. 環境音の視覚化とその要件に関する研究（第1報）（共同、平成24年9月、第14回日本感性工学会大会)

<論文査読・学会抄録査読>1. 感性工学（論文（全国学会）、1件、日本感性工学会)

<地域貢献諸活動>理事（北海道デザインマネジメントフォーラム)

<社会における活動>札幌スタイル審査委員会 委員長（札幌市)

## 望月 澄人

<作品発表>1. Office Area Community（単独、ANBDソウル展9/5~11 淑明女子大学 IANG GALLERY） / 2. Fishing Village Area Community（単独、ANBD蘇州展11/6~12 蘇州大學藝術學院展覽館） / 3. Downtown Area Community（単独、ANBD桃園展11/9~15 銘伝大学芸術センター） / 4. Mountain Village Area Community（単独、ANBD横浜展12/18~24 横浜赤レンガ1号館)

<所属学会・研究会等>デジタル・イメージ / AND（アジア・ネットワーク・ビヨンド・デザイン)

<地域貢献諸活動>「とくとく健診」シンボルマーク作成 アートディレクター（10月17日、札幌市保健福祉局、札幌市立大学） / ICAF（インター・カレッジ・アニメーション・フェスティバル）への学生参加（5月~11月、ICAF、17名） / 受託研究映像制作「ゴミモン・バスター」への参加（平成24年2月、札幌市立大学 / 札幌市、受講生以外2名)

<社会における活動>札幌市保健福祉局 PRポスター選考（札幌市)

## 矢部 和夫

<学術論文>1. Effects of snow-load and shading by vascular plants on the vertical growth of hummocks formed by Sphagnum papillosum in a mire of northern Japan（共著、平成24年9月、Plant Ecology、213巻、pp. 1055-1067)

<学会発表>1. Effects of snow load and plant shade on the growth of Sphagnum papillosum in relation to water depth in a cool temperate bog in north Japan（共同、平成24年6月、9Th INTECOL International Wetlands Conference） / 2. 札幌市の都市公園につくられた湿地における12年間の植生と水文化学環境の変化（共同、平成24年9月、日本湿地学会 第4回大会） / 3. ウトナイ湖北岸におけるオオアワダチソウ駆除（共同、平成25年3月、日本生態学会第60回大会（静岡）） / 4. 動物園内の環境教育の場のひとつとしてのビオトープデザイン（単独、平成24年11月、SAGA15（ア

フリカ・アジアに生きる大型類人猿を支援する集い)

<学会シンポジウム>1. Distribution of secondary grasslands in relation to edaphic conditions established after burning of peat forest in Central Kalimantan (共同、平成24年9月、JST-JICA国際シンポジウム)

<論文査読・学会抄録査読>1. 保全生態学研究 (論文 (全国学会)、1件、日本生態学会)

<地域貢献諸活動>ふれあいガーデン生きがいづくり事業に協力 (5月-10月、芸術の森地区町づくりセンター) / サマーアートキャンプIN江別 (江別市共催) の子どもキャンプのスタッフを務めた (5月-10月、トライ☆アス☆カル2011実行委員会) / 道内の自然を守る活動 (常務理事) (5月-10月、北海道自然保護協会) / 湿原植生のアドバイザーとしての役割 (5月-10月、キウシト湿原の会) / 植生管理のアドバイザーとしての役割 (5月-10月、ビオトープイタンキ) / 湿原再生のアドバイザーとしての役割 (5月-10月、フラット南幌)

<社会における活動>植生凡例検討委員会 (環境省) / 釧路湿原自然再生協議会 (環境省・国交省) / 美々川自然再生事業技術検討委員会 (北海道) / 平岡公園原っぱ会議委員 (札幌市・札幌市公園緑化協会) / 円山動物園の森協議会 (円山動物園) / ウトナイ湖ネイチャーセンター運営協議会委員 (日本野鳥の会) / 成東・東金食虫植物群落作業部会委員 (千葉県山武市)

## 吉田 和夫

<作品発表>1. Regional Culture-AND & DNA 1 (単独、平成24年9月5日~11日、アジア・ネットワーク・ビヨンド・デザイン ANBD 2012ソウル展 (韓国)) / 2. Regional Culture-AND & DNA 2 (単独、平成24年11月6日~12日、アジア・ネットワーク・ビヨンド・デザイン ANBD 2012蘇州展 (中国)) / 3. Regional Culture-AND & DNA 3 (単独、平成24年11月9日~15日、アジア・ネットワーク・ビヨンド・デザイン ANBD 2012桃園展 (台湾)) / 4. Regional Culture-AND & DNA 4 (単独、平成24年12月18日~24日、アジア・ネットワーク・ビヨンド・デザイン ANBD 2012横浜展 (日本)) / 5. 月夜の虎 (単独、平成25年1月23日~27日、TGC創立60周年記念展「どうぶつは地球かぞく」展)

<学会研究発表>1. 「大学と動物園の新たな連携プロジェクト」ユニバーサル・サインデザイン (単独、平成24年11月、SAGA15-アフリカ・アジアに生きる大型類人猿を支援する集い)

<所属学会・研究会等>TGC (東京デザイナーズクラブ)

<地域貢献諸活動>救急安心センターさっぽろロゴ・マーク選考会審査委員 (札幌市保健福祉局)

<社会における活動>札幌市都市景観審議会 (札幌市) / 札幌市広告アドバイザー会議 (札幌市) / 中央区まちづくりPRのイメージデザイン選考委員会 (札幌市) / キヨタでお菓子を食べてよう!キャンペーン委員会シンボルマーク選考委員 (札幌市) / 札幌シーニックバイウエイ藻岩山麓・定山溪ルートシンボルマーク&ロゴタイプ選考委員会 (札幌市) / 大通交流拠点地下広場プロポーザル選定委員 (札幌市) / 大通交流拠点デザイン検討における外部アドバイザー (札幌市) / 喜茂別町地域再生推進協議会 喜茂別ブランド検討委員会委員 (札幌市) / 広告電通賞 地区選考委員会委員長 / 広告電通賞審議会 / 駅前通地下広場広告デザイン審査会 委員 / 札幌駅前通まちづくり株式会社

<専門職支援・セミナー講師等>広告電通賞 地区選考委員会 委員長、駅前通地下広場広告デザイン審査会 委員

## 吉田 恵介

<学術論文>1. 北海道のランドスケープと観光 (共著、平成25年2月、ランドスケープ研究、76巻、4号、pp. 358-361)

<解説文>1. 北海道の環境デザインについて (単著、平成24年10月、デザイン学会環境デザイン部会、65号、p. 15) / 2. 札幌市立大学デザイン学部空間コース作品について (単著、平成24年6月、デザイン学会環境デザイン部会、64号、p. 11)

<学会シンポジウム>1. 北海道の観光とランドスケープ (共同、平成24年10月、日本造園学会北海道支部大会)

<学会研究発表>1. 農産物情報に対する消費者ニーズに関する考察 (共同、平成24年11月、日本農村



生活学会) / 2. 国際都市フォーラム札幌2012 食とランドスケープ (共同、平成24年6月、国際都市フォーラム実行委員会)

<論文査読・学会抄録査読> 1. 環境情報科学論文集 26 (論文 (全国学会)、1件、環境情報科学センター)

<地域貢献諸活動> 隊長として運営 (通年、八剣山発見隊、八剣山発見隊) / 地元町内会と協力し、雪まつり協賛でサッポロガーデンパークに雪像 (2月1日~2月3日、サッポロビール、ウィンターファンタジー) / 顧問として運営・企画を行った (通年、グリーンライフさっぽろ、グリーンライフさっぽろ) / ボランティアハンドブック作成委員会に前年に引き続き参加 (通年、札幌市公園緑化協会、札幌市公園緑化協会) / 会長として企画運営に関わる (通年、札幌市農政部、札幌の農業と歩む会)

<社会における活動> 札幌市公園緑化協会評議員 (札幌市)、札幌市環境影響評価審議会 (札幌市)、札幌市芸術文化財団評議員 (札幌市)、札幌市都市景観アドバイザー (札幌市)、札幌市屋外広告物審議会委員 (札幌市)、古代の里整備基本構想検討委員会 (札幌市)、藻岩山魅力アップ構想環境配慮ライン検討懇談会 (札幌市)、公園マネージメント評価委員会 (札幌市)、北海道特定開発行為審査会 (北海道)

<専門職支援・セミナー講師等> ふらっとホーム2012の運営: 南区 ふらっとホーム事業 (11月8日、公募市民、南区) / 八剣山ワイナリーエチケッデザインコンペ審査: デザインコンペ審査会 (10月31日、コンペ応募者、八剣山ワイナリー) / 運営委員として企画制作に関わった: 全国花のまちづくり全国大会 (10月18日、一般市民、札幌市みどりの推進部) / ビール工場見学者に対するビールに関するインスタレーション制作: サッポロビールインスタレーション (6月27日、工場見学者、サッポロビール)

<マスメディア掲載実績> 札幌の農業と歩む会の活動 (10月22日、北海道新聞、朝刊) / 南区版南区再発見 (毎月初旬配布、広報さっぽろ、朝刊) / 学会の目、眼、眼 (8月10日、広報日造協、朝刊) / 北海道の絆に乾杯 (5月26日、北海道新聞、朝刊) / サッポロビール印スターレーション模型製作紹介 (5月24日、北海道新聞、朝刊)

## 柿山 浩一郎

<学術論文> 1. A Study on the Visual Usability of Home Appliances (共著、平成24年5月、International Conference on Kansei Engineering and Emotion Research (KEER2012)、CD-ROM出版、pp. 524-531)

<作品発表> 1. The World in a Cube (単独、Asia Network Beyond Design ソウル展 (9月)) / 2. The World in a Cone (単独、Asia Network Beyond Design 桃園展 (10月)) / 3. The World in a Ball (単独、Asia Network Beyond Design 横浜展 (12月)) / 4. The World in a Cylinder (単独、Asia Network Beyond Design 蘇州展 (1月))

<入選・受賞> 1. グットプレゼンテーション賞 (筆頭、平成24年6月、日本デザイン学会) / 2. グットプレゼンテーション賞 (共同、平成24年6月、日本デザイン学会)

<学会発表> 1. 図式を用いた知識構造の外化と記憶に関する研究 (共同、平成24年6月、日本デザイン学会 第59回 研究発表大会) / 2. インクルーシブデザインによる遠隔看護システム「E-KANGO」の開発 (共同、平成24年6月、日本デザイン学会 第59回 研究発表大会) / 3. 高リアリティ、且つ、低恐怖感の視覚刺激表現に関する研究 (筆頭、平成24年6月、日本デザイン学会 第59回 研究発表大会) / 4. 死産児安置の為に「わが子のひつぎ」プロトタイプデザイン-第3報: 悲しみを癒す要素抽出- (筆頭、平成24年6月、日本デザイン学会 第59回 研究発表大会)

<論文査読・学会抄録査読> 1. Kansei Engineering International Journal (ICBAKE2011の論文特集号) (論文 (国際学会)、1件、ICBAKE2011) / 2. Kansei Engineering International Journal (論文 (全国学会)、2件、日本感性工学会) / 3. 感性工学 (論文 (全国学会)、1件、日本感性工学会) / 4. 札幌市立大学研究紀要 (論文 (大学紀要)、1件、札幌市立大学)

<所属学会・研究会等> 日本デザイン学会、日本感性工学会、日本教育工学会

<社会における活動> 路面電車 トータルデザイン検討会議委員 (札幌市市民まちづくり局)

## 齊藤 雅也

<実務関係書>1. 北方型住宅を超える 高性能リフォームの計画 2013 (共著、平成25年1月、一般社団法人北海道建築技術協会、pp. 48-55)

<解説文>1. いま、公共建築の魅力を語る意味～第31回北海道建築作品発表会～ (単著、平成24年12月、日本建築学会北海道支部、32巻、pp. 58-58)

<作品発表>1. Medium House -Stock and Flow- (共同、2013. 3月、第3回LIXIL国際大学建築コンペティション (北海道大学チームに所属))

<学会発表>1. 札幌市円山動物園 「は虫類・両生類館」の来園者の展示デザイン評価 (共同、平成24年6月、日本デザイン学会第59回春季研究発表大会) / 2. 動物園の爬虫類・両生類の生体展示に対する来園者の印象・評価に関する調査研究 (共同、平成24年6月、第85回日本建築学会北海道支部研究発表会) / 3. 地中熱利用・外断熱住宅の冬季実測とエネルギー・エクセルギー解析 (共同、平成24年9月、平成24年度空気調和・衛生工学会大会) / 4. 熊本と札幌における夏季の小学児童の想像温度・温熱的不快・授業への集中度 その1. 温熱的不快となる外気温・実際室温・想像温度 (共同、平成24年9月、2012年度日本建築学会大会学術講演会) / 5. 熊本と札幌における夏季の小学児童の想像温度・温熱的不快・授業への集中度 その2. 想像温度と授業への集中度 (共同、平成24年9月、2012年度日本建築学会大会学術講演会) / 6. 室内温熱環境が身体に与える影響に関する実態把握 -室温と血圧の関係- (共同、平成24年9月、2012年度日本建築学会大会学術講演会) / 7. 複合商業施設におけるグリーンカーテンによる地域コミュニティデザイン グリーンピアザプロジェクト1年目とこれからの展望 (共同、平成25年2月、日本感性工学会2013感性フォーラム札幌研究発表会) / 8. 寒冷地にある認定こども園の室内温熱環境デザインの可能性 開園前の実測調査を通して (共同、平成25年2月、日本感性工学会2013感性フォーラム札幌研究発表会) / 9. 北方型住宅の夏季の「涼しさ」感の研究 (共同、平成25年2月、日本感性工学会2013感性フォーラム札幌研究発表会) / 10. 熊本と東京ならびに札幌における小学児童と温熱的不快・想像温度 (共同、平成25年3月、2012年度日本建築学会九州支部研究発表会) / 11. 在宅医療・看護時の室内温熱環境が身体へ与える影響の実態把握 その2 兵庫在住高齢者の室温と血圧変化 (共同、平成25年3月、平成24年度空気調和・衛生工学会北海道支部学術講演会) / 12. 「涼しさ」感が得られる北方型住宅の夏季温熱環境の実測調査 (共同、平成25年3月、平成24年度空気調和・衛生工学会北海道支部学術講演会) / 13. Effects of high Insulated house with GSHP system give to the relationship between exergy demand and supply in the regional community (共同、平成24年9月、Annex definition workshop) / 14. 北方型住宅を対象とした室内環境のエクセルギー評価 (共同、平成25年3月、平成24年度空気調和・衛生工学会北海道支部学術講演会)

<学会シンポジウム>1. 動物の熱環境に配慮した動物舎のデザイン -飼育・展示環境における温・冷放射デザインの可能性- (単独、平成24年11月、SAGA15 (アフリカ・アジアに生きる大型類人猿を支援する集い))

<学会招聘講演>1. 「看護とデザインのコラボレーション Part II ～快適療養環境を創造する」 (単独、平成24年8月、第16回日本看護管理学会年次大会) / 2. 療養環境の室内気候デザイン (単独、平成24年11月、第41回日本医療福祉設備学会)

<論文査読・学会抄録査読>1. 日本建築学会環境系論文集 (論文 (全国学会)、3件、日本建築学会) / 2. 日本感性工学会論文集 (論文 (全国学会)、1件、日本感性工学会) / 3. 日本建築学会技術報告集 (論文 (全国学会)、2件、日本建築学会)

<所属学会・研究会等>日本建築学会 / 空気調和・衛生工学会 / 日本太陽エネルギー学会 / 日本デザイン学会 / 日本感性工学会 / 住まい・環境教育学会 / 日本看護科学学会 / 日本公衆衛生学会

<地域貢献諸活動>第18回サイエンスフォーラムinさっぽろ「北国の住まいの環境をデザインする」 (平成25年2月16日、札幌市博物館活動センター、札幌市博物館活動センター)

<専門職支援・セミナー講師等>わが家と発電所の繋がり～電力の供給・需要を考える～ : わが家と発電所の繋がり～電力の供給・需要を考える～ (平成24年6月14日、北海道内の経営者、北海道フロンティアカレッジ) / 造り手と住まい手が実践「温房・涼房×省エネデザイン」 : 造り手と住まい手

が実践「温房・涼房×省エネデザイン」（平成24年6月18日、東北地域の建築関係者、エコ・ハウスコンテストいわて、ドットプロジェクト、岩手県地球温暖化防止活動推進センター、特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて）／第24回 サイエンス・サロン札幌 エクセルギー概念から見える建築・都市環境システム：エクセルギー概念から見える建築・都市環境システム（平成24年10月12日、札幌サイエンスコンソーシアム関係者、札幌サイエンス・コンソーシアム）／日本建築家協会北海道支部 建築技術デザインセミナー：住まい手の生理・心理・行動的適応と建築環境のあるべき姿（平成24年11月2日、建築関係者、日本建築家協会北海道支部）／2012年度 住宅リフォーム連続講座：住宅の断熱改修で快適健康生活（平成25年3月16日、建築関係者、HTNC 北海道トップランナー構築会議）／第4回JIA・テスクチャレンジ設計コンペティション：寒冷地で共有する住まいのかたち（平成25年3月、建築関係者（実務家・学生）、日本建築家協会北海道支部、(株)テスク）／グリーンカーテンでつなげよう！プロジェクト講演「緑のカーテンの効果」：緑のカーテンの効果（平成24年6月11日、市民、芸術の森地区まちづくりセンター）／BIS（断熱施工技術者）養成講習会（2回）：BIS養成講習会（1、2回目）（平成25年1月24日、29日、建築関係者、北海道建築技術協会）／BIS（断熱施工技術者）更新講習会：BIS更新講習会（平成25年2月15日、建築関係者、北海道建築技術協会）／LCCM住宅研究・開発委員会 先導技術・開発委員会 LCCM住宅設計部会 委員：LCCM住宅研究・開発委員会 先導技術・開発委員会 LCCM住宅設計部会 委員（平成24年4月1日～平成25年3月31日、建築関係者、一般社団法人日本サステナブル建築協会）／道内の看護ケア環境に関する研究会への参加：北のケア環境研究会（平成24年11月～平成25年3月、看護職、北のケア環境研究会）

<マスメディア掲載実績>緑のカーテンで涼演出 芸術の森地区新景観づくり計画（平成24年6月12日、北海道新聞、朝刊）／夏を涼しく省エネに 節電の夏 寒冷紗の効果を検証する（平成24年8月15日、北海道住宅新聞）／ブラインド 二重窓の間に設置「外付け風」で涼しく（平成24年8月18日、北海道新聞、朝刊）

## 武田 亘明

<調査研究報告書>1. クリエイティブ人材育成のための実践的学び（単著、平成25年3月、日本教育工学会、JSET13巻、1号、pp. 195-200）

<その他の論文>1. 平成24年度「発達障害者の特性に応じた就労支援連携事業」報告書（共著、平成25年3月、社会福祉法人旭川旭親会、pp. 8-12,26）

<解説文>1. メディア社会を生き抜く力～読み解く力、見抜く力～（単著、平成25年3月、教育ネットワーク情報セキュリティ推進委員会、WEB版）

<所属学会・研究会等>情報処理学会／日本教育工学会／日本教育工学協会／北海道中国哲学会／教育とコンピュータ利用研究会／北海道企画デザイン研究会

<地域貢献諸活動>事務局代表。メディアを活用した情報協働教育の企画運営（平成24年4月～平成25年3月、バーチャル雪まつり実行委員会、バーチャル雪まつり実行委員会）／web・ドメイン・サーバ管理、運営・外部対応などに関する活動（平成24年4月～平成25年3月、情報と教育フォーラム「オンコの木」、情報と教育フォーラム「オンコの木」）／web・ドメイン・サーバ管理、運営・外部対応などに関する活動（平成24年4月～平成25年3月、ハイパー風土記札幌InterCityOroppas運営委員会、ハイパー風土記札幌InterCityOroppas運営委員会）／web・ドメイン・サーバ管理、運営・外部対応などに関する活動（平成24年4月～平成25年3月、ネットワークコミュニティフォーラム事務局、ネットワークコミュニティフォーラム事務局）／運営委員、事務局活動、ワークショップ等プロジェクト企画運営（平成24年4月～平成25年3月、札幌メディアアートフォーラム、札幌メディアアートフォーラム）／理事。会運営に関する活動（平成24年4月～平成25年3月、北海道高齢者ハートフル共同住宅・地域ケア協議会、北海道高齢者ハートフル共同住宅・地域ケア協議会）／副会長、北海道支部長。web・ドメイン管理およびメディア教育に関する情報交流（平成24年4月～平成25年3月、教育とコンピュータ利用研究会、教育とコンピュータ利用研究会）／代表。障害者就労支援、人材育成支援およびメディア戦略検討プロジェクト等の主催（平成24年4月～平成25年3月、北海道企画デザイン研究会、北海道企画デザイン研究会）

<社会における活動>北海道学校・家庭・地域の連携による教育活動促進事業推進委員会（北海道）／望ましい生活習慣定着推進事業検討委員会（北海道）／望ましい読書週間定着推進事業子ども読書プロジェクトチーム（北海道）／さっぽろ地域IT活用支援事業審査委員会（北海道）／「視聴覚教育・情報教育功労者表彰」選考委員会（札幌市）／優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰推薦活動選考委員会（北海道）／北海道立生涯学習センター業務委託契約に係る総合評価審査委員会（北海道）／札幌市立西岡小学校学校評議員会（札幌市）／枝幸町学校支援地域本部事業（枝幸町）／北海道札幌藻岩高等学校学校評議員会（札幌市）

<専門職支援・セミナー講師等>二次審査委員：全日本中学高校WebコンテストThinkQuest（平成24年11月～12月）

## 張 浦 華

<調査研究報告書>1. 寿都町におけるコミュニティ・レストランの調査研究（共著、平成25年3月、札幌市立大学、pp. 1-29）／2. 寿都町におけるブルーツーリズムと中間支援組織に関する調査研究（共著、平成25年3月、札幌市立大学、pp. 1-30）／3. 第4回華札幌市立大学－華梵大学デザインワークショップ報告書（単著、平成24年8月、札幌市立大学）

<作品発表>1. Blooming Flower（単独、平成24年11月、Asia Network Beyond Design 2012, Suzhou）／2. Leaf of Water Lily（単独、平成24年11月、Asia Network Beyond Design 2012, Taoyuan）／3. Rooting Nuts（単独、平成24年12月、Asia Network Beyond Design 2012, Yokohama）／4. Bursting Seed（単独、平成24年9月、Asia Network Beyond Design 2012, Seoul）／5. 星雲壺（単独、平成25年1月、第34回 北海道陶芸作家協会展（コンチネンタルギャラリー））／6. 青朽葉壺（単独、平成25年1月、第34回 北海道陶芸作家協会展（コンチネンタルギャラリー））／7. 竹蠟花器（単独、平成25年1月、第34回 北海道陶芸作家協会展（コンチネンタルギャラリー））

<学会発表>1. ボーダーレス食器の提案「障がい者」と「健常者」の境界線を感じないユニバーサル食器（共同、平成25年2月、感性フォーラム札幌2013）／2. 家庭菜園の機能的・心理的特徴に特化した専用ウェアの提案（共同、平成25年2月、感性フォーラム札幌2013）／3. 暮らしの中心となる食空間を支える機器の提案－料理の伝承で繋がる（共同、平成25年2月、感性フォーラム札幌2013）

<学会研究発表>1. 高齢者が主導するまちづくり拠点としてのコミュニティ・レストランの可能性～寿都町「風のごはんや」の取り組み～（SCU産学官研究交流会）

<論文査読・学会抄録査読>1. 日本感性工学会論文誌（論文（全国学会）、1件、日本感性工学会）

<所属学会・研究会等>日本デザイン学会入／日本感性工学会／軽労化研究会／北海道陶芸作家協会

<地域貢献諸活動>被災地支援チャリティーバザール運営実施及び作品出品（平成24年6月16日、北海道陶芸作家協会）

<社会における活動>北海道陶芸作家協会役員

<専門職支援・セミナー講師等>（スマートスーツ・ライト実用化促進事業推進）アドバイザー、被災地支援チャリティーバザールポスター制作

## 町田 佳世子

<学術論文>1. 森林ウォーキングによってもたらされる気分変化のプロセスに関する研究（共著、平成25年3月、ランドスケープ研究、76巻、5号）

<調査研究報告書>1. 北海道の企業が採用時に重視する「コミュニケーション能力」に関する実証的調査（単著、平成24年6月、一般財団法人北海道開発協会開発調査総合研究所、pp. 145-170）／2. 北海道の企業が若者にもとめるコミュニケーション能力（単著、平成25年1月、開発こうほう、594巻、pp. 36-40）／3. 2012年度上山市クアオルト健康ウォーキングおよびクアオルト健康講座 質問紙調査報告書（共著、平成25年3月、札幌市立大学）

<学会発表>1. Psychological effects of hill walking at Kaminoyama－Relations among mood alternation, weathers, and trail characteristics（共同、平成24年10月、The ISOQOL 19th Annual Conference）／2. 企業が採用時に重視するコミュニケーション能力と採用後の若手社員に対する評

価（共同、平成24年6月、日本コミュニケーション学会第42回年次大会）／3. 飼育員の発話から見た来園者の学びに関する研究（共同、平成24年11月、SAGA15）／4. 飼育体験をとおして子どもが得たもの－体験前後の言葉の変化から－（共同、平成25年1月、第53回日本動物園水族館教育研究会）／5. 札幌市円山動物園「は虫類・両生類館」の来園者の展示デザイン評価（共同、平成24年6月、日本デザイン学会第59回春季研究発表大会）／6. 就職活動を控えた大学性が考える社会人コミュニケーション能力（共同、平成24年11月、日本コミュニケーション学会北海道支部第21回研究大会）／7. 動物園の爬虫類・両生類の生体展示の印象・評価に関する調査研究（共同、平成24年6月、日本建築学会第85回北海道支部研究発表会）

<学会研究発表>1. 北海道の企業が採用時に重視するコミュニケーション能力に関する実証的研究（単独、平成24年11月、一般財団法人北海道開発協会開発調査総合研究所）

<論文査読・学会抄録査読>1. 札幌市立大学研究論文集（論文（大学紀要）、1件、札幌市立大学）

<所属学会・研究会等>日本コミュニケーション学会／International Communication Association／International Pragmatics Association／一般社団法人 大学英語教育学会／日本質的心理学会／日本語用論学会／全日本博物館学会／日本動物園水族館教育研究会／産業・組織心理学会

<地域貢献諸活動>女性の地位向上を目的とした企画活動に参加（平成24年7月11日、特定非営利活動法人日本BPW連合会札幌クラブ）／上山型の温泉クアオルトの周知・広報への協力、調査等のアドバイス（平成24年4月1日～平成25年3月31日、かみのやま温泉クアオルト協議会、上山型温泉クアオルト推進員アドバイザリーフェロー）

<社会における活動>家庭裁判所 参与員（裁判所）／一般財団法人札幌市水道サービス協会評議委員（札幌市）

## 石田 勝也

<作品発表>1. 映像インスタレーション（平成24年12月、さっぽろアートステージ2012）

<地域貢献諸活動>北海道地域のクリエイティブ及び食の東アジア地域に対するPRプロジェクト（11月～12月、クリエイティブ北海道）／映像プログラム制作（7月、10月、電子音響イベント「エレキネシス」）／メーキャップイベント映像制作及びオペレーション（10月19日、横山美和）／ポロトコタンの夜Ustream配信プロジェクト（8月3日、白老アイヌ民族博物館）／映像プログラム制作（12月、3月、音楽イベント「AZURAM」）／実行委員会委員としてプロジェクトの運営を行った（3月～10月、行啓通フィルムコンテンツ）／札幌中央区にあるギャラリーにて美術部と写真部の合同展のサポート（平成25年1月～2月、ノメノン・シード、参加学生20名）／札幌市立大学サテライトキャンパスにて地下歩行空間コンテンツの製作方法講義（平成24年12月、札幌市IT振興普及推進協議会、参加学生10名）

<マスメディア掲載実績>クリエイティブ北海道ミーツ香港（11月28日・12月1日・4日・6日北海道新聞、朝刊）／クリエイティブ北海道ミーツ香港（12月26日、北海道新聞、夕刊）

## 上田 裕文

<学術論文>1. Landscape Image Sketches of Forests in Japan and Russia（共著、平成24年6月、Forest Policy and Economics、19巻、pp. 537-540）／2. 森林ウォーキングによってもたらされる気分変化のプロセスに関する研究（単著、平成25年3月、ランドスケープ研究、76巻、5号、pp. 533-538）／3. 個人意識としての気に入っている風景と集団意識としての地域らしい風景の関係（共著、平成25年3月、ランドスケープ研究、76巻、5号、pp. 575-578）

<著書>1. Landschaften : Theorie, Praxis und Internationale Bezuge（共著、平成25年1月、Oceano Verlag Schwerin e. K.、pp. 115-130）

<調査研究報告書>1. 道庁正門前木塊舗装・銀杏並木－札幌舗装道路発祥の地－（平成24年10月、土木学会、97巻、10号、pp. 8-9）

<実務関係書>1. 高山範理著「エビデンスからみた森林浴のストレス低減効果と今後の展開」書評（平成25年3月、日本造園学会、76巻、3号、p. 224）

## I 概要

<解説文>1. 寿都町におけるブルーツーリズムと中間支援組織に関する調査研究報告書（平成25年3月）／2. 2011年度上山市クアオルト健康ウォーキング 質問紙調査報告書（平成25年3月）

## II 教育活動

<書評>1. 北海道型クアオルト形成に向けた国民保養温泉地の空間構造分析（平成24年7月、北海道開発協会、588巻、pp. 48-52）

<学会発表>1. 観光のまなざしによりつくられる北海道の風景イメージの研究（共同、平成24年5月、平成24年度日本造園学会全国大会）／2. 健康ウォーキングでの気分変化に対する 自然環境とガイドの影響（共同、平成24年10月、平成24年度日本造園学会北海道支部大会）

## III 研究活動

<論文査読・学会抄録査読>1. 都市計画（論文（全国学会）、2件、日本都市計画学会）／2. 農村計画学会誌（論文（全国学会）、1件、農村計画学会）／3. 札幌市立大学研究論文集（論文（大学紀要）、1件、札幌市立大学）

<所属学会・研究会等>日本造園学会／日本都市計画学会／農村計画学会／日本観光研究学会

## IV 社会活動

<社会における活動>札幌市みどりの審議会委員（札幌市）／北海道特定開発行為審査会委員（北海道）／上山型温泉クアオルト推進員アドバイザーフェロー（上山市）

<専門職支援・セミナー講師等>さっぽろ緑花園芸学校講師：自然のランドスケープデザイン（平成25年11月1日、札幌緑化ガーデナー、札幌公園緑化協会）／水源地域支援ネットワーク会議講師：大学の地域づくりへの関わり（12月20日、26日、地域づくりリーダー、国土交通省水管理・国土保全局水資源部）／水源地域支援ネットワーク会議ワークショップファシリテーター：「気づき」（～身近な宝の発掘～）（12月21日、27日、地域づくりリーダー、国土交通省水管理・国土保全局水資源部）

## V キャリア支援活動

<マスメディア掲載実績>北海道新聞11月17日、世代結ぶゼジェネレンジャー（11月17日、北海道新聞、朝刊）／北海道新聞2月22日、寿都の日常写真で紡ぐ（2月22日、北海道新聞、朝刊）／北海道新聞3月15日、時計台「危機」を救え（3月15日、北海道新聞、朝刊）

## VI 入学者選抜結果

## 大 瀧 一 博

<学術論文>1. 助産学の客観的臨床能力試験を受験した助産学専攻科生の評価（共著、平成25年3月、札幌市立大学、7巻、1号、pp. 61-66）

<学会発表>1. 災害訓練タイマーの開発 Ver. 1（共同、平成25年1月、第18回日本集団災害医学会学術集会）／2. 助産学専攻科の修了直前に実施したOSCEの効果と今後の課題－保健指導場面のOSCE評価から－（共同、平成24年11月、第53回日本母性衛生学会学術集会）

## VII 附属図書館

<所属学会・研究会等>電子情報通信学会／日本教育工学会／日本感性工学会／日本看護学教育学会／日本母性衛生学会／日本集団災害医学会

## VIII 役員会、経営審議会及び教育研究審議会

<地域貢献諸活動>円山動物園内のカフェで上映する映像制作コンペの企画・運営（平成24年7月～平成25年3月、メッセージムービーサミット2013実行委員会／実行委員会への参加（イベント広報のサポート）（平成25年1月～、高校生チャレンジグルメコンテスト実行委員会）／メッセージムービーサミット2013（平成25年2月18日、メッセージムービーサミット2013実行委員会、23名）／ウォーキング推進キャンペーン事業 ワークショップ（平成24年11月19日～平成25年1月21日、札幌市保健福祉局保健所健康企画課、17名）／札幌市長グリーティングカード制作（平成24年11月8日、札幌市総務局国際部交流課推進係、32名）／EGGs'12ポスターコンペ（平成25年3月8日、日本建築学会北海道支部、5名）

## IX 学内運営の概要

<社会における活動>ウォーキング推進キャンペーン事業（札幌市保健局）

<専門職支援・セミナー講師等>札幌イメージコーディネート研究会所属メンバーへのソフトウェア利用に関する個別指導等（随時、札幌イメージコーディネート研究会 所属メンバー、札幌イメージコーディネート研究会）／札幌市長グリーティングカード 選考会審査員：札幌市長グリーティングカード 選考会（平成24年11月8日、コンペ出展者、札幌市国際部）

## X 資料

<マスメディア掲載実績>「札幌ぐるりウォーキングマップ」公開（平成25年2月14日、北海道新聞、朝刊）／「メッセージムービーサミット2013」開催（平成25年2月19日、北海道新聞、朝刊）／「札幌市長グリーティングカード」制作（平成24年12月11日、北海道新聞、朝刊）

## XI 教員業績一覧

**片山 めぐみ**

<学術論文>1. 高齢者と地域とを結び付ける「縁側サービス」の効果：福祉系NPO法人によるコミュニティ・レストランを事例として（共著、平成24年10月、日本建築学会計画系論文集、77巻、680号、pp. 2399-2406）

<調査研究報告書>1. 動植物の光・温熱環境と省エネルギーに配慮した動物舎のデザイン研究－「アジアゾーンのデザイン監修」（共著、平成25年3月、札幌市立大学、pp. 1-36）／2. 平成24年度受託研究報告書－「寿都町におけるコミュニティ・レストランの調査研究」（共著、平成25年3月、札幌市立大学、pp. 1-31）／3. 子育て支援環境づくりの課題と展望（共著、平成25年3月、北海道大学、pp. 30-47）

<学会発表>1. 立体的なスケッチ感覚を重視した 建築スタディツールの提案（共同、平成24年9月、2012年度日本建築学会大会）／2. 設計の初期段階における 立体的なエスキースを可能とする デザインツールの開発（共同、平成24年7月、第85回日本建築学会北海道支部研究発表会）／3. 立体的なスケッチ感覚を重視した 建築スタディツールの提案（共同、平成24年6月、第59回日本デザイン学会春季研究発表大会）／4. 来園者の観覧体験からみた動物展示デザインに関する一考察（単独、平成24年6月、第59回日本デザイン学会春季研究発表大会）

<学会シンポジウム>1. 見る人と動物の“ワクワク”をかたちにする（平成24年11月、第15回アフリカ・アジアに生きる大型類人猿を支援する集い（SAGA））

<論文査読・学会抄録査読>1. デザイン学研究（論文（全国学会）、2件、日本デザイン学会）／2. 札幌市立大学研究論文集（論文（大学紀要）、1件）

<社会における活動>札幌市犯罪のない安全で安心なまちづくり等審議会委員（札幌市）／次世代育成支援対策推進協議会委員（札幌市）／大規模小売店舗立地法専門家会議委員（札幌市）／地域活動の場整備支援事業審査委員（札幌市）

<専門職支援・セミナー講師等>コミュニティレストラン北海道フォーラムでの講演：行政・大学・市民の協働から誕生したコミレス「風のごはんや」（平成25年3月16日、行政職、コミュニティレストランネットワーク北海道）

<マスメディア掲載実績>「風のごはんや」18日開店－寿都にコミュニティレストラン（平成24年6月8日、北海道新聞、朝刊）／好評 地域交流拠点に－寿都・コミュニティレストラン 開店3ヶ月（平成24年10月2日、北海道新聞、朝刊）／「コミレス」で世代超え交流を－寿都で講演会とワークショップ（平成25年3月12日、北海道新聞、朝刊）

**小宮 加容子**

<学術論文>1. 「コネキッド」頭と体と心をつなぐ遊びの提案（共著、平成25年3月、玩具福祉研究、11号、pp. 55-61）

<作品発表>1. ハコマチ・フワヌノ遊び（共同、平成25年3月、キッズワークショップカーニバルinふくしま）／2. 「コネキッド2012 in チカホ」（共同、平成24年7月、キッズデザイン賞巡回展2012）／3. 雪道ベビーカーの提案（共同、平成24年8月、ものづくりテクノフェア）／4. 授産施設製品へのデザイン提案（共同、平成24年8月、ものづくりテクノフェア）／5. 雪道ベビーカーの提案（共同、平成24年11月、ビジネスEXPO）／6. 授産施設製品へのデザイン提案（共同、平成24年11月、ビジネスEXPO）／7. 環境カルタ（共同、平成24年11月、産学官研究交流会（札幌市立大学））／8. おもちゃバスプロジェクト（デザインモデル）（共同、平成24年11月、産学官研究交流会（札幌市立大学））／9. 風の遊び場（共同、平成24年8月、大分市博愛病院博愛子ども成育医療センター）

<入選・受賞>1. 第6回キッズデザイン賞（平成24年7月、キッズデザイン協議会）

<学会発表>1. 散剤に適した服用動作を誘導する分包袋の提案－子どもの服用動作の検証と考察－（単独、平成24年6月、日本デザイン学会第59回研究発表会概要集）／2. 遊びからつながる地域と大学について（共同、平成24年8月、日本福祉のまちづくり学会第15回全国大会）／3. 雪国の生活環境を考慮したベビーカーの提案（単独、平成24年8月、日本福祉のまちづくり学会第15回全国大会）

<所属学会・研究会等>ヒューマンインタフェース学会、計測自動制御学会、日本リハビリテーション工学協会、日本機械学会、日本福祉のまちづくり学会、玩具福祉学会、日本デザイン学会、日本科

学看護学会

<マスメディア掲載実績>番組「この街きらり☆」での「芸術の森地区特集」（5月14日、NHK札幌放送局）

## 福田 大年

<調査研究報告書>1. 札幌市立大学E-KANGO Project 2011 広域・寒冷積雪地における医療機関の継続看護・退院連携情報ネットワーク構築に関する研究 療養者の安全と安心に向けた遠隔看護システム（E-KANGO）の応用（共著、平成24年8月、札幌市立大学）／2. 地方都市観光振興のための情報UD提案（共著、平成25年3月、札幌市立大学）／3. 札幌円山動物園 寒冷地の動物園における熱帯系飼育・展示施設のデザイン研究（共著、平成25年3月、札幌市立大学）／4. 札幌市中央卸売市場施設の機能的なデザインに関する調査研究（共著、平成25年3月、札幌市立大学）

<その他の論文>1. 「コネキッド」頭と体と心をつなぐ遊びの提案（共著、平成25年3月、玩具福祉学会、11号、pp. 55-61）

<作品発表>1. 「パン工房ひかり」との協同プロジェクトの成果（単独、平成24年11月、第26回北海道技術・ビジネス交流会“ビジネスEXPO”）／2. BIRD（共同、平成24年8月、HAKOMART（ハコマ））／3. ANIMAL（共同、平成24年8月、HAKOMART（ハコマ））／4. Futaba. EXHIBITION（共同、平成24年11月「tri tri tri」）／5. コネキッド2012inチカホ（共同、平成24年7月、キッズデザイン賞巡回展2012）／6. コネキッド2013in福島「ハコマチ」（共同、平成25年3月、キッズワークショップカーニバルinふくしま）／7. コネキッド2013in福島「フワヌノあそび」（共同、平成25年3月、キッズワークショップカーニバルinふくしま）

<入選・受賞>1. 日本デザイン学会第59回春季研究発表大会「グッドプレゼンテーション賞（テーマセッション）」（平成24年6月、日本デザイン学会）／2. 日本デザイン学会第59回春季研究発表大会「グッドプレゼンテーション賞（テーマセッション）」（平成24年6月、日本デザイン学会）／3. 第6回キッズデザイン賞（平成24年7月、キッズデザイン協議会）

<学会発表>多人数によるスケッチ作業を活かしたアイデア発想の支援－就労継続支援B型事業所で実施した“クルクルスケッチ”ワークショップの報告－（共同、平成24年6月、日本デザイン学会第59回研究発表大会）／インクルーシブデザインによる遠隔看護システム「E-KANGO」の開発（共同、平成24年6月、日本デザイン学会第59回研究発表大会）／デザイン系大学の資源を活用した就労継続支援B型事業所の自立支援の試み－『パン工房ひかり』デザインプロジェクト学生の活動事例報告－（単独、平成24年8月、日本福祉のまちづくり学会 第15回全国大会）／遊びからつながる地域と大学について（共同、平成24年8月、日本福祉のまちづくり学会 第15回全国大会）

<学会シンポジウム>特別セッション「地場から産まれる『これからのデザイン』」（共同、平成24年6月、日本デザイン学会第59回春季研究発表大会）／学生交流ワークショップ「地場から産まれる『玩具のデザイン』」（共同、平成24年6月、日本デザイン学会第59回春季研究発表大会）

<所属学会・研究会等>日本デザイン学会／情報文化学会／札幌アートディレクターズクラブ／札幌メディア・アート・フォーラム／札幌情報デザイン研究会（spk\_infod）／アジアネットワークビヨンドデザイン

<地域貢献諸活動>防災ゲーム「防災勇者」の企画デザイン（平成24年6月29日～平成25年3月31日、（一社）建設コンサルタンツ協会北海道支部、参加学生2名）

<地域貢献諸活動>防災ゲーム「防災勇者」の企画デザイン（平成24年6月29日～平成25年3月31日、（一社）建設コンサルタンツ協会北海道支部、参加学生2名）

<社会における活動>札幌スタイル ブランドマネジメント委員会（札幌市）、札幌メディア・アート・フォーラム運営委員

<専門職支援・セミナー講師等>「imagine!クリエイティブ・フロンティア」出品学生のサポート：「imagine!クリエイティブ・フロンティア」（平成24年5. 26、学生、NHK札幌放送局）／長沼 陽風堂 ブランド構築 学生コンペの企画ならびに参加学生のサポート：長沼 陽風堂 ブランド構築（平成24年5月6日、長沼 陽風堂、長沼 陽風堂）／箱のセレクトWebサイト「Hakop」立ち上げの企画・デ



ザインのサポート：Webサイト「Hakop」（平成23年3月～平成24年6月、一般、モリタ株式会社）／「リボネシアの世界」出版記念トークショーの司会担当：「リボネシアの世界」出版記念トークショー（平成24年4月21日、一般、紀伊国屋書店札幌本店）／「インターカレッジオブアニメーションフェスティバル2012」出品学生のサポート：インターカレッジオブアニメーションフェスティバル2012in札幌（平成24年10月11～14日、学生、ICAF）／講演会：「命を大切にする」教育を考える：喫煙防止教育を通じた教育と医療のコラボレーション、教育講演「紙媒体の情報を子どもと保護者に伝えるコツ」：紙媒体の情報を子どもと保護者に伝えるコツ（平成25年2月2日、養護教諭、医療関係者、今野美紀（札幌医科大学保健医療学部看護学科教授））／団体の運営および一部のイベントの企画・運営を担当、研究会に参加：SMFコトバ・ワークショップ2012（平成24年11月17～18日、学生、デザイン従事者、札幌メディア・アート・フォーラム）／産業界ニーズGPに関連して「ワークショップ型インターンシップ」を2回実施（3月22日、3月25日）

<マスメディア掲載実績>NHK北海道「つながる@きたカフェ」にて、札幌市南区紹介～大学紹介～遊びのデザインについて出演およびインタビュー（平成24年5月14日、NHK札幌放送局）／HBC「北海道ニュース1」にて、痛タクシーについてコメント（平成24年6月7日、HBC北海道放送）

### 松井 美穂

<学術論文>1. 「White Lady, Black Mask - Julia Peterkin の *Scarlet Sister Mary*における人種とセクシュアリティ」（単著、平成25年3月、札幌市立大学紀要、7巻、1号、pp. 3-10）

<調査研究報告書>1. 「モダニズムを考える - 『無垢の時代』の「恐るべき産物」 -」（単著、平成25年3月、『北海道アメリカ文学』29号、pp. 62-66）

<学会シンポジウム>1. 「モダニズムを考える - 『無垢の時代』の「恐るべき産物」 -」（単独、平成24年12月、第22回日本アメリカ文学会 北海道支部大会）

### 三谷 篤史

<学術論文>1. Experiment and simulation of micro-part dynamics with roughness effect（共著、平成24年12月、IEEJ Transaction on Electrical and Electronic Engineering、7巻、S1号pp. 173-178）

<学会発表>1. The Effect of Anisotropic Friction on Vibratory Velocity Fields（共同、平成24年5月、2012 IEEE International Conference on Robotics and Automation (IEEE ICRA 2012)）

／2. Experiments and Simulation of Micro-Parts Dynamics with Roughness Effect（共同、平成24年7月、2012 IEEE/ASME International Conference on Advanced Intelligent Mechatronics (AIM 2012)）

／3. A Case Study of Mechatronics Education In Product Design Course Using A Teaching Tool For PIC processor（単独、平成24年9月、International Conference on Engineering and Product Design Education (E & PDE 2012)）

／4. 遊び手の操作に応じて反応が変化するメカトロ積み木の開発（共同、平成24年5月、日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門講演会2012 (ROBOMECH2012)）

／5. 音を楽しむための小児用演奏インタフェースの提案（共同、平成24年9月、第14回日本感性工学会大会）

／6. 木材の感性性能を活用したメカトロ積み木の開発（共同、平成24年9月、第14回日本感性工学会大会）

／7. 通常歩行時における身体の振動解析（共同、第13回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会 (SI2012)）

／8. 非対称形状表面によるマイクロパーツの対称振動輸送 第9報 -異方性エッチングを用いた非対称表面の開発-（共同、第13回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会 (SI2012)）

<論文査読・学会抄録査読>1. Procs. 2012 IEEE International Conference on Robotics and Biomimetics (ROBIO 2012)（論文（国際学会）、10件、IEEE）

／2. Advanced Robotics（論文（国際学会）、1件、RSJ）

／3. Procs. 2013 IEEE International Conference on Robotics and Automation (IEEE ICRA 2013)（論文（国際学会）、1件、IEEE）

<所属学会・研究会等>日本機械学会／日本デザイン学会／精密工学会／計測自動制御学会／アメリカ電気電子学会 (IEEE)／日本ロボット学会／北海道トライボロジー研究会／北海道光科学技術研究会

<地域貢献諸活動>道内の大学生を対象としたロボットコンテスト「第12回ロボット・トライアスロ

ン」の実施・運営（9月17日、ロボット・トライアスロン実行委員会、ロボット・トライアスロン実行委員会）／道内の小中学生を対象とした子供向けメカトロ教室「簡単!電子工作」の実施・運営（6月30日、日本機械学会、日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門）

<専門職支援・セミナー講師等>サッポロ・ロボットコーナーにおける作品展示：サッポロ・ロボットコーナー（通年、札幌市青少年科学館、札幌市青少年科学館来館者）／地域の研究者・企業を対象とした若手交流会における研究紹介：遊び手の操作に応じて反応が変化するメカトロ積み木の開発（11月2日、ノーステック財団、財団職員・企業・研究者）／大通Bisseにおける展示活動：札幌市立大学－台湾華梵大学国際合同ワークショップ展示（5月7日～5月21日、北洋銀行、市民および当該施設訪問者）

## 山田 良

<学術論文>1. 環境芸術なる連続性－鑑賞者を包み込む環境芸術 その2－（単著、平成24年11月、環境芸術学会学会誌、11巻、1号、pp. 39-43）

<実務関係報告書>1. Infinite Landscape（単著、平成24年12月、Gestalten、p. 117）

<作品発表>1. Existent Landscape（単独、平成24年8月、環境芸術推進会議 杜舞台アートプロジェクト2012）／2. Previous Landscape（単独、平成24年7月、小樽アートプロジェクト2012）／3. VIEW（単独、平成24年6月、北海道ガーデンショー2012）

<入選・受賞>1. AR+D Emerging Architecture Award（平成24年11月、The Architectural Review）／2. 第一回環境芸術学会賞（平成24年11月、環境芸術学会）

<学会発表>1. リノベーションからリインテンシファイへ（単独、平成24年11月、環境芸術学会大会 第11回大会）

<地域貢献諸活動>定山溪雪灯路プロデュース（平成24年7月～12月、定山溪観光協会、定山溪観光協会）／休憩スペースのデザイン・設置（平成24年4月～5月、さっぽろシャワー通り商店街、さっぽろシャワー通り）／HELPO札幌オーロラタウン案内ブースのデザイン提案（平成24年10月～12月、札幌大通まちづくり会社、札幌大通まちづくり会社）

<社会における活動>さっぽろテレビ塔塗装色検討委員会（札幌市）、札幌市総合企画調査専門委員（札幌市）

<専門職支援・セミナー講師等>環境芸術の地域での可能性講演：リノベーションからリインテンシファイへ（7月26日、建築家、デザイナーほか公開、NPO小樽ワークス）／環境芸術の地域での可能性講演：環境芸術の地域での可能性（8月21日、インテリアプランナーズ協会、インテリアプランナーズ協会）／空間デザインワークショップ開催：環境芸術の地域での可能性（9月11日～16日、建築家、デザイナー、学生、シベリア北海道文化センター）

<マスメディア掲載実績>小樽アートプロジェクト2012（7月21日、北海道新聞、朝刊）／環境芸術学会賞受賞紹介（11月14日、北海道新聞、夕刊）／Creators Work（2月号、AXIS）／Recent Works（4月号、IN&OUT）／Vertical Landscape（5月号、architext）／AR+D Award Infinite Landscape（12月号、The Architectural Review）

## 須之内 元洋

<解説文>1. 2012-2013年の都市・建築・言葉 アンケート（共著、平成25年1月、LIXIL出版）

<作品発表>1. World Sound Mix for Beall Center（共同、平成24年10月4日、DataViz:Information as Art）

<学会研究発表>1. Social Media as Digital Backyard（単独、平成25年1月、Digital Backyard）／2. アートプロジェクトのデジタルアーカイブについて（単独、平成24年11月、社会システム〈芸術〉とその変容）／3. 北2条CGMサイネージがめざす市民参加型コンテンツの可能性（単独、平成24年12月、第22回札幌学院大学社会情報学部シンポジウム）

<所属学会・研究会等>ACM／芸術科学会／情報処理学会

<地域貢献諸活動>行事企画運営・ウェブサイト広報（通年、札幌メディアアートフォーラム、札幌メディアアートフォーラム）／行事企画運営・ウェブサイト広報（平成24年8月～平成25年3月、

Sapporo Media Arts Lab、Sapporo Media Arts Lab)

<専門職支援・セミナー講師等>地域間交流支援（RIT）事業 事前調査（JETRO事業）座長（通年、民間専門職・研究者、特定非営利活動法人札幌ビズカフェ）／講義・ワークショップ講師（平成24年5月～24年6月、アート関係者、アサヒビール株式会社）／デジタルアーカイブ構築支援（通年、窯業関係者、文化人、研究者、森正洋デザイン研究所）／札幌国際芸術祭2014地域事業・地下歩行空間運業者入札審査員など（通年）／札幌国際芸術祭2014ウェブサイト監修（平成24年11月～25年3月）／オペラ・ダンス公演のウェブ広報戦略支援（平成24年11月～25年3月）／アートプロジェクトのアーカイブ企画支援（平成24年12月）

## 長谷川 聡

<著書> 1. 「DESIGNER'S FILE 2013」（共著、平成24年3月、株式会社 ワークスコーポレーション、pp. 200-201）

<作品発表> 1. night cloud（単独、平成24年9月、地震ITSUMO in バンコク展、NPO法人 プラス・アーツによる招致、主催）／2. solar pileus（単独、平成24年11月22日～12月4日、JIDA創立60周年記念事業「私の想う明るい未来」ジャパンデザインの基礎と先端「絵にかいたモチ」、リビングデザインセンターOZONE）／3. shike veil 2012（共同、平成24年10月17日～19日、株式会社 松井機業場+札幌市立大学 デザイン学部 長谷川研究室、IFFT 国際インテリアライフスタイル展2012、東京ビックサイト）／4. shike veil 2012（共同、平成24年11月20日～21日、株式会社 松井機業場+札幌市立大学 デザイン学部 長谷川研究室、JFW JAPAN CREATION 2013展、東京国際フォーラム）

<入選・受賞> 1. ラベンダーガーデン墓石デザインコンテスト、優秀賞（単独、平成24年10月、(社)ふる里公苑 真駒内滝野霊園・札幌市）

<学会発表> 1. 横断型デザインと一線を画する地域社会のデザイン資源の活用と創出（単独、平成24年6月、日本デザイン学会春期大会、札幌市立大学）

<研究会発表> 1. シリコン系太陽電池から有機系太陽電池への用途開発・デザインの転換（単独、平成24年7月13日、CREST 有機太陽電池シンポジウム、京都大学エネルギー科学研究所、主催 JST、CREST）

〈所属学会・研究会等〉日本インダストリアルデザイナー協会／日本デザイン学会／芸術工学会／日本感性工学会／日本建築学会／土木学会／産業用LED応用研究会

<地域貢献諸活動> 1. 未来へ泳げ！みんなの鯉のぼり／日本テレビ「愛は地球を救う2012」STVメインオブジェ・デザインディレクション（単独、平成24年8月15日～31日、STV（札幌テレビ放送）×AEON（イオン株式会社）、イオン札幌発寒店、イオン苫小牧店）

<非常勤講師等> 1. 首都大学東京 産業技術大学院大学 産業技術研究科 認定登録講師（製品デザイン、空間デザイン）

## 看護学部

## 中村 恵子

<著書>1. 看護師のための院内トリアージテキスト（共著、平成24年11月、へるす出版、pp. 1-8）

<その他の論文>特集「これからの新人看護職員研修」事例基礎教育と臨床の連携 大学から発信するシャトル研修で卒業後の継続的フォローアップ（単独、平成25年3月、看護増刊、Vol. 65 No. 4、pp. 119-122）

<学会発表>1. 大学と病院の人材育成連携活動の長期的組織的影響の記述（共同、平成24年8月、日本看護管理学会年次大会）／2. 看護師個人の成長を看護チームの成長へとつなぐ継続教育プログラム試案（共同、平成24年8月、日本看護管理学会年次大会）／3. OSCEを用いた助産技術教育プログラムの開発分産期助産技術の評価内容（共同、平成24年12月、日本看護科学学会）／4. 助産学専攻科の修了直前に実施したOSCEの効果と今後の課題（共同、平成24年11月、日本母性衛生学会）／5. 卒業後の経験年数による職場適応力と職業適応力の到達状況（共同、平成24年12月、日本看護科学学会）／6. A大学卒業生の就労に対する思いの実態と大学に求めるキャリア支援（共同、平成24年12月、日本看護科学学会）／7. 卒業年別と学年別OSCE及び社会人基礎力、看護者の基本姿勢との関係（共同、平成24年12月、日本看護科学学会）／8. OSCEを用いた助産技術教育プログラムの開発－分産期助産技術（共同、平成24年12月、日本看護科学学会）／9. 助産学専攻科生から見たOSCEの学修上の意義（共同、平成24年12月、日本看護科学学会）

<学会シンポジウム>1. 多職種連携（単独、平成25年2月、日本救急医学会関東地方会）／2. 看護基礎教育と臨床をつなぐ－札幌市立大学の取組み：シンポジウム（単独、平成24年10月、第17回看護サミット）

<学会招聘講演>1. 看護師の将来展望（単独、平成24年6月、日本臨床救急医学会総会）

<論文査読・学会抄録査読>1. 日本看護管理学会誌（論文（全国学会）、2件、日本看護管理学会）／2. 日本臨床救急医学会誌（論文（全国学会）、1件、日本臨床救急医学会総会）／3. 日本災害看護学会年次大会（抄録（全国学会）、5件、日本災害看護学会）／4. 日本クリティカルケア看護学会学術集会（抄録（全国学会）、4件、日本クリティカルケア看護学会）／5. 日本集団災害医学会誌（論文（全国学会）、1件、日本集団災害医学会）

<地域貢献諸活動>専門看護師認定審査（2回／年、日本看護協会）／専門看護師専門領域認定審査（2回／年、日本看護協会）

<社会における活動>電話トリアージカリキュラム委員会（札幌市）／救急業務検討委員会（札幌市）／医道審議会（厚生労働省）／日本看護協会専門看護師認定制度委員会 委員／日本看護協会専門看護師認定実行委員会 委員長／日本看護協会特定看護師教育委員会 委員

<専門職支援・セミナー講師等>講義：看護管理とは：2回／年：北海道看護協会 ファーストレベル教育課程看護管理概説（10月26日、1月21日、看護師、道看護協会）／講義：看護管理者の役割2回／年：看護管理者の役割（10月31日、1月25日、看護師、道看護協会）／救急患者への対応とトリアージ：救急看護への対応とトリアージ（10月4・5日、看護師、日本救急医療財団）／救急看護セミナー講師：5回／年：救急看護師の役割（8月4日、9月9・15日、看護師、日本救急看護学会）／看護管理：看護管理（10月13日、看護師、遠軽厚生病院）／看護OSCE－実践的な学習の評価：看護OSCE－実践的な学習の評価（5月19日、看護教員、新潟県看護教員の会）／看護OSCE－看護教育における到達度評価とその効果的な教育方法：看護OSCE－看護教育における到達度評価とその効果的な教育方法（8月28日、看護教員、南多摩看護専門学校）／大学と臨床のコンソーシアムで医療を牽引する：大学と臨床のコンソーシアムで医療を牽引する（8月23日、看護師、日本看護管理学会）／救急看護師の専門性育成教育と将来への展望：救急看護師の専門性育成教育と将来への展望（6月、看護師、医師など、日本臨床救急医学会）／看護基礎教育と臨床をつなぐ－札幌市立大学の取組み（10月18日、看護師、第17回看護サミット青森）／文科省大学改革推進事業「循環型教育システムによる看護師育成プラン」評価委員：文科省大学改革推進事業「循環型教育システムによる看護師育成プラン（平成21～25年度、大学および附属病院、京都府立医科大学）／特定看護師として実践する看

看護師の役割り機能：特定看護師として実践する看護師の役割り機能（12月12日、看護師、日本看護協会）／家族ケア「看取りの概念とグリーンケア」（1月21日）／臓器提供施設におけるクオリティマネジメントセミナー／移植医療の社会的基盤に関する研究

### 樋之津 淳子

<学会発表>1. 静脈内留置針を刺入する熟練看護師の主観的難易度と手の動作と視線（共同、平成24年9月、第11回日本看護技術学会学術集会）／2. 静脈内留置針を刺入する熟練看護師の主観的難易度と上肢の動作（共同、平成24年9月、第11回日本看護技術学会学術集会）／3. 注射の実施における露出した針の取り扱いに関する認識調査（第1報）（共同、平成24年9月、第11回日本看護技術学会学術集会）／4. 注射の実施における露出した針の取り扱いに関する実態調査（共同、平成24年9月、第11回日本看護技術学会学術集会）／5. キャリア教育の体系的支援推進の試み－大学教職員はすべてキャリア支援担当者（共同、平成24年8月、日本看護学教育学会第22回学術集会）／6. 卒業年別と学年別OSCE及び社会人基礎力、看護者の基本姿勢との関係（共同、平成24年11月、第32回日本看護科学学会学術集会）／7. A大学卒業生の就労に対する思いの実態と大学に求めるキャリア支援（共同、平成24年11月、第32回日本看護科学学会学術集会）／8. 卒業後の経験年数による職場適応力と職業適応力の到達状況（共同、平成24年11月、第32回日本看護科学学会学術集会）

<学会シンポジウム>1. 看護とデザインのコラボレーション Part II～快適療養環境を創造する～（平成24年8月、第16回日本看護管理学会年次大会）

<論文査読・学会抄録査読>1. 日本看護科学学会誌（論文（全国学会）、1件、日本看護科学学会）／2. Japanese Journal of NURSING SCIENCE（論文（国際学会）、1件、Japan Academy of Nursing Science）／3. 日本看護研究学会雑誌（論文（全国学会）、2件、日本看護研究学会）／4. SCU Journal（論文（大学紀要）、1件、札幌市立大学）

<地域貢献諸活動>看護学部の概要説明、大学案内（滝川高校PTA）

<社会における活動>大学設置・学校法人審議会専門委員（文部科学省）

### スーディ神崎 和代

<学術論文>1. 在宅看護の世界（ISSN1340-3753）（単著、平成25年3月、日本看護図書館協会誌、2013巻、20号、pp. 3-9）

<著書>1. 在宅看護学講座 筆頭執筆・編集（共著、平成24年11月、ナカニシヤ出版、ISBN97847795）

<調査研究報告書>1. 勇美記念財団報告書：広域寒冷積雪地における医療機関の継続看護・退院連携情報ネットワーク構築に関する研究（共著、平成24年8月、勇美記念財団オンライン、pp. 1-6）／2. E-KANGO PROJECT2011 療養者の安全と安心に向けた遠隔看護システムの応用（共著、平成24年8月、札幌市立大学、pp. 1-62）

<入選・受賞>1. グットプレゼンテーション賞（共同、平成24年6月、日本デザイン学会）

<学会発表>1. インクルーシブデザインによる遠隔看護システム「E-KANGO」の開発（共同、日本デザイン学会）／2. 積雪寒冷地における遠隔看護（E-KANGO）シュミレーションと評価 病院看護師による評価（共同、日本ルーラルナーシング学会）／3. 積雪寒冷地における遠隔看護（E-KANGO）シュミレーションと評価 外来患者による評価（共同、日本ルーラルナーシング学会）／4. Research and Development of Coffin "WAGAKO NO HITSUGI" for Stillborn Baby under 22 weeks of Gestation（共同、World Health Organization）

<所属学会・研究会等>NAHQ（国際医療の質学会、米国）／日本在宅ケア学会／日本ルーラルナーシング学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会／日本遠隔医療学会／日本プライマリケア連合会／北海道公衆衛生学会／National Rural and Remote Health（AU）／北海道在宅ケア研究会／北のケア環境研究会／北海道医療産業研究会

<地域貢献諸活動>世話役（北海道医療産業研究会）／札幌市立大学の産学官連携の基本姿勢（平成24年7月11日、北海道中小企業家同友会）／HINT産学官連携 異分野連携研究E-KANGOから見えてきた課題と展望（平成24年7月31日、HINT）／今からできる脳の元気法（平成24年9月2日、北海道

国民健康保険団体連合会) / 絆の会 (センソリーガーデンと認知症) (平成24年11月4日、神鋼ケアライフ社) / 地域連携のポイントー道内自治体との連携の経験から (平成24年11月21日、北海道経済産業局) / 招聘講演「看護とデザインの異分野連携」 (平成25年2月11日、INJE UNIVERSITY/DESIGN INSTITUTE (SEOUL)) / 招聘講演「看護とデザインの異分野連携研究の可能性」 (平成25年2月12日、INJE UNIVERSITY DESIGN DEPT (BUSAN)) / 未来を拓き、動かす看護 (平成25年2月27日、名古屋医療センター附属名古屋看護助産学校)

<社会における活動>医療福祉に関するアドバイザー (夕張市) / 北海道公衆衛生学会 (評議員)

<専門職支援・セミナー講師等>ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理委員会委員: ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査会 (平成24年4月1日~平成26年3月31日、札幌医科大学) / サード看護管理者教育課 / 訪問看護師養成講習会講師: 対象論・異文化理解 (平成24年9月18日、平成24年9月20日、訪問看護師、北海道看護協会)

<マスメディア掲載実績>ICT活用し在宅支援 訪問看護負担軽減も 札幌市立大学看護学部 (平成25年2月15日、北海道医療新聞、朝刊) / 認知症の予防紹介 (平成24年9月4日、北海道新聞、朝刊)

## 宮崎 みち子

<学術論文>1. 看護OSCE受験生の心理的反応および学習意欲の関係と課題 (共著、平成24年4月、日本看護学会論文集、42号、pp. 10-13) / 2. 助産学の客観的臨床能力試験を受験した助産学専攻科生の評価 (共著、平成25年3月、札幌市立大学、7巻、1号、pp. 61-66)

<学会発表>1. 客観的臨床能力試験 (OSCE) を用いた助技術教育プログラムの開発 (共同、平成24年12月、第32日本看護科学学会) / 2. 助産学専攻科の修了直前に実施したOSCEの効果と今後の課題 (共同、平成24年10月、第53回日本母性衛生学会) / 3. 助産学専攻科生から見た客観的臨床能力試験 (OSCE) の学修上の意義 (共同、平成24年12月、第32回日本看護科学学会) / 4. Informed consent of nursing in Japan (単独、平成24年8月、19thWorld Congress Medical Law) / 5. キャリア教育の体系的支援推進の試み (共同、平成24年8月、第22回日本看護学教育学会)

<論文査読・学会抄録査読>1. 日本母性衛生学会誌 (論文 (全国学会)、1件、日本母性衛生学会) / 2. 日本助産学会誌 (抄録 (全国学会)、2件、日本助産学会) / 3. 日本看護管理学会誌 (抄録 (全国学会)、10件、日本看護管理学会)

<所属学会・研究会等>日本助産学会 / 日本母性衛生学会 / 日本看護科学学会 / 日本看護学教育学会 / 日本看護倫理学会 / 日本看護管理学会 / 医事法学会 / 生命倫理学会 / 国際看護研究会 / 日本看護研究学会 / 北海道母性衛生学会 / 北海道公衆衛生学会

<地域貢献諸活動>外部顧問として、ワンストップセンターの設立・研修会・学習会の企画・運営 (平成24年4月-10月、ゆいネット北海道) / 「性暴力被害者支援センター北海道SACRACH」の運営支援・周知活動 (平成24年10月-平成25年3月、性暴力被害者支援センター北海道SACRACH) / 留学生の支援 (平成24年10月27日、北海道国際女性協会)

<専門職支援・セミナー講師等>社会貢献委員会活動 (災害支援・健やか親子21支援・助産師希望の高校生支援・助産教育における地域貢献) の企画・運営: 社会貢献委員会 (平成24年4月-平成25年3月、全国助産師教育協議会)

## 猪股 千代子

<著書>1. Technological Advancements in Biomedicine for Healthcare Applications. (共著、平成24年12月、IGI Global, Pennsylvania, pp. 235-239)

<学会発表>1. 自治体と共同による「音楽&看護療法」の有効性について (共同、日本看護研究学会第22回北海道地方会学術集会) / 2. 神経難病患者への自宅トレーニング用CD作成とその活用 (共同、第12回日本音楽療学会) / 3. ストレスマネジメントを目的としたヨガ療法実習の意味 (共同、第16回日本統合医療学会)

<学会シンポジウム>1. 「寄り添い・絆を深め・しなやかな心を取り戻す、生 (スピリチュアル) をささえるケア」- 専門家による患者支援グループ活動と語り合いの場から得られるパワー- (単

独、日本統合医療学会)

<論文査読・学会抄録査読>日本医療マネジメント学会雑誌(論文(全国学会)、10件、日本医療マネジメント学会) / 日本看護管理学会年次大会講演抄録集(抄録(全国学会)、5件、日本看護管理学会)

<所属学会・研究会等>日本看護管理学会 / 日本統合医療学会 / 日本医療マネジメント学会 / 日本看護科学学会 / 日本看護研究学会 / 日本看護教育学会 / 日本音楽療法学会 / 北日本看護学会

<地域貢献諸活動>地域の保健医療福祉職とケアリングの学習会を開催(平成24年5月・7月・9月・11月・1月・3月、日本統合医療学会北海道地区研究会) / 難病患者さんへの健康増進支援活動 音楽・アロマ・ヨガと看護療法(5月11日・6月1日・6月22日・7月13日・7月27日・9月28日・10月19日・11月9日・11月30日・1月25日・2月22日、統合医療ヘルスケアシステム開発機構HOKT123研究会)

<専門職支援・セミナー講師等>おもてなしの心:北海道済生会小樽病院看護部研修 地域病院におけるおもてなしの心(平成24年7月6日、看護職員他、済生会小樽病院)

<マスメディア掲載実績>統合医療で健康増進 音楽・アロマ・ヨーガ(平成25年4月19日、北海道医療新聞、朝刊)

## 内田 雅子

<学術論文>1. 研究交流推進委員会報告 看護実践における事例研究(共著、平成24年12月、日本慢性看護学会誌、6巻、2号、pp. 39-44)

<著書>1. 成人看護学 第2版(共著、平成25年1月、医学書院、pp. 306-333)

<調査研究報告書>1. チーム・プロセスに焦点を当てた人材育成連携活動の形成的評価研究(平成24年5月、平成23年度科研費実績報告書)

<学会発表>1. データベースを活用した看護技術の自己評価力育成-看護実践能力の育成-(共同、平成24年8月、第16回日本看護管理学会年次大会) / 2. 大学と病院の人材育成連携活動の長期的・組織的影響の記述(共同、平成24年8月、第16回日本看護管理学会年次大会) / 3. 卒業後の経験年数による職場適応力と職業適応力の到達状況(共同、平成24年12月、第32回日本看護科学学会学術集会) / 4. 卒業年別と学年別OSCE及び社会人基礎力、看護者の基本姿勢との関係。(共同、平成24年12月、第32回日本看護科学学会学術集会) / 5. 研究交流ワークショップ 看護実践における事例研究 その4-実践知の集積へつなぐ事例研究-(共同、平成24年6月、第6回日本慢性看護学会学術集会)

<学会研究発表>1. パネルディスカッション2 アクションリサーチを用いた看護マネジメントについての経験知の共有と外部の知恵の導入による新しい学びの創発(第16回日本看護管理学会年次大会)

<論文査読・学会抄録査読>1. 日本慢性看護学会誌(論文(全国学会)、1件、日本慢性看護学会)

<所属学会・研究会等>日本慢性看護学会 / 日本看護科学学会 / 日本赤十字看護学会 / 日本透析医学会 / 日本看護管理学会

## 河原田 まり子

<学術論文>1. 日本におけるソーシャル・キャピタルと健康に関する研究の動向(共著、平成25年3月、北海道公衆衛生学雑誌、26巻、2号、pp. 39-47) / 2. Depression prevention program for workers of private companies: A randomized controlled trial(共著、平成25年3月、Open Journal of Nursing、3巻、pp. 114-121) / 3. 東京保健所長会方式を参考にした北海道市区町村の改変版平均寿命の検討(共著、平成25年3月、北海道公衆衛生学雑誌、26巻、2号、pp. 107-113)

<学会発表>1. 市民講座を受講する高齢者が受診を必要と認識する症状とその判断理由(共同、平成25年1月、第1回日本公衆衛生看護学会学術集会) / 2. 未就学期の子供を持つ男性公務員の育児参加と関連要因(共同、平成25年1月、第1回日本公衆衛生看護学会学術集会) / 3. 保健師がとらえる乳幼児期の子ども虐待事例における母親の精神的不安を助長させる父親の行動特性(共同、平成25年1月、第1回日本公衆衛生看護学会学術集会) / 4. Relationship between work-life balance of Japanese fathers and the childcare support systems at their workplaces(共同、平成25年3月、

International Collaboration for Community Health Nursing Research)

<論文査読・学会抄録査読>1. 北海道公衆衛生学雑誌（論文（地方学会）、1件、北海道公衆衛生学会）／2. 産業衛生学雑誌（論文（全国学会）、1件、日本産業衛生学会）／3. 北方産業衛生誌（論文（地方学会）、1件、日本産業衛生学会北海道地方会）

<所属学会・研究会等>日本看護科学学会／日本地域看護学会／日本公衆衛生看護学会／看護総合科学研究会／日本糖尿病教育・看護学会／日本産業看護学会／日本公衆衛生学会／日本産業衛生学会／日本産業衛生学会北海道地方会／北海道公衆衛生学会

<専門職支援・セミナー講師等>産業保健特別相談員（産業保健に関する相談、調査研究等）：平成24年度第2回産業保健相談会会議（平成25年3月7日、産業保健基幹相談員・特別相談員、北海道産業保健推進センター）

## 坂倉 恵美子

<調査研究報告書>1. 札幌市老人福祉センター利用者の生活実態とQOL（平成24年4月、札幌市立大学受託研究）／2. 北海道の介護保険施設の口腔ケアに対する看護管理的取り組みについて実態調査（平成24年4月、札幌市立大学受託研究）／3. 看護学校における教育倫理指針-北海道看護教育施設協議会-（平成24年10月、北海道看護教育施設協議会）

<学会発表>1. 口腔ケアに関する看護管理的取り組みの実態調査（共同、平成24年6月、日本口腔ケア学会）／2. 地域高齢者の口腔の主観的健康感と主観的健康感の関連（共同、平成24年7月、第17回日本老年看護学会学術集会）／3. 口腔ケアに関する看護管理的取り組みの介護保険施設間の比較（共同、平成24年10月、第71回日本公衆衛生学会学術集会）／4. 寒冷地における地域在住高齢者の季節別に見た外出頻度（共同、平成24年10月、第71回日本公衆衛生学会学術集会）／5. 老年看護学におけるイメージの変化（共同、平成24年6月、第17回日本老年看護学会学術集会）／6.

医療機関で看護親が認識する認知症高齢者の倫理的問題と関連要因（共同、平成24年12月、第32回日本看護科学学会学術集会）／7. 老人福祉センターを利用する高齢者の生活実態と主観的幸福感（共同、平成24年7月、第17回日本老年看護学会学術集会）／8. Relationships between Subjective well-being and Subjective oral health of the user of Elderly Citizens' Welfare Center（共同、平成24年6月、The 9th International Conference of the Global Network of WHO）／9. Research of the subjective well-being among the users of Elderly Citizens' Welfare Centers（共同、平成24年6月、The 9th International Conference of the Global Network of WHO）／10. Relationships between Subjective well-being and self-assessed mastication ability of the user of Elderly Citizens' Welfare Center（共同、平成24年7月、Keele conference BSG2012）／11. Relationship between subjective well-being and oral health among the elderly living in a city in Japan（共同、平成24年7月、The 9th International Conference of the Global Network of WHO）／12. Frequency of going-out by season and related factors for community-dwelling elderly people in heavy snow areas（共同、平成25年3月、第14回国際地域看護学会学術集会）／13. 積雪地における地域在住高齢者の季節別外出頻度の実態と関連要因（共同、平成24年12月、第32回日本看護科学学会学術集会）

<研究会発表等>1. 研究会招聘講演：高齢者の心理社会的支援の回想法研究

<論文査読・学会抄録査読>1. 天使大学紀要（論文（大学紀要）、1件、天使大学）／2. 名寄市立大学紀要（論文（大学紀要）、1件、名寄市立大学）／3. 日本ルーラルナーシング学会誌（論文（全国学会）、1件、日本ルーラル学会）／4. 札幌市立大学紀要編集委員会（論文（大学紀要）、1件、札幌市立大学）

<所属学会・研究会等>日本老年看護学会／日本地域看護学会／日本公衆衛生学会／日本老年社会学会／日本看護科学学会／日本看護教育学会／日本ルーラルナーシング学会／日本老年社会学会

<地域貢献諸活動>講演「高齢者にやさしい健康な“まち”づくりへの提案－看護の立場から－」、評議員（社会福祉法人札幌市福祉事業団）／高齢者特性と看護の理解（札幌市立病院）

<社会における活動>介護認定審査会審査委員（札幌市）／北海道建築審査会審査委員（北海道）／札幌市社会福祉協議会 評議員／北海道社会福祉協議会 幹事



<専門職支援・セミナー講師等>近郊大学（北大）、デザイン学部、市民、編集出版社エディターなどで勉強会／高齢者にやさしい健康なまちづくり提案／北海道看護教育施設協議会幹事  
 <マスメディア掲載実績>老年看護学概論において現役高齢者の老いについてゲストとして招聘、最終年の感謝の風景（平成24年6月9日、北海道新聞、朝刊）

## 定廣 和香子

<学術論文>1. 保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定められた教育内容の変遷（共著、平成24年7月、日本看護学教育学会誌、22巻、1号、pp. 95-105）

<著書>1. 看護学教育における授業展開（共著、平成25年1月、医学書院）

<解説文>1. 「看護職者としての基盤作りとその発展を支える教育」シンポジウムの司会にあたって（単著、平成24年8月、日本看護教育学会、21巻、2号、p. 19）

<学会発表>1. 看護大学における就業前スキルアップトレーニングの効果の検証（共同、平成24年9月、日本看護技術学会第11回学術集会）／2. 看護師の疼痛アセスメント方法に関する研究－精神疾患患者に対するアセスメントに焦点を当てて（共同、平成24年12月、日本看護科学学会第32回学術集会）／3. Safety Management behaviors of Japanese Expert Nurses（共同、平成24年7月、sigma Theta tau international 23th international nursing research congress）

<学会シンポジウム>1. 看護職者としての基盤作りとその発展を支える教育（単独、平成24年8月、日本看護教育学会）

<論文査読・学会抄録査読>1. 看護教育学研究（論文（全国学会）、1件、日本看護教育学会）／2. 日本看護学教育学会誌（論文（全国学会）、1件、日本看護学教育学会）／3. 日本看護技術学会誌（論文（全国学会）、1件、日本看護技術学会）／4. 名寄市立大学紀要（論文（大学紀要）、1件、名寄市立大学）／5. 群馬パース大学（論文（大学紀要）、1件、群馬パース大学）／6. 看護教育学研究（抄録（全国学会）、1件、日本看護教育学会）／7. 日本看護技術学会学術集会（抄録（全国学会）、6件、日本看護技術学会）

<所属学会・研究会等>Sigma Theta Tau International／日本看護教育学会／日本看護学教育学会／日本看護技術学会／日本看護科学学会／医療の質・安全学会

<専門職支援・セミナー講師等>秋田県実習指導者講習会 看護教育論9時間担当：秋田県実習指導者講習会（7月12日・13日、実習指導者・予定者、秋田県）

## 松浦 和代

<著書>1. 小児看護学概論（改訂第2版）子どもと家族に寄り添う援助（共著、平成24年12月、南江堂、pp. 24-30）／2. 小児看護技術（改訂第2版）子どもと家族の力を引き出す技（共著、平成24年12月、南江堂、pp. 1-44）

<調査研究報告書>1. ホスピスから学ぶホスピタリティ研修事業報告書（平成25年1月、認定特定非営利活動法人ファミリーハウス、pp. 32-62）

<その他の論文>1. 「最近話題のミニセミナー」小児看護の基礎教育と新人研修の活性化のために 第4回 eラーニング（単著、平成24年4月、小児看護、へるす出版、35巻、4号、pp. 510-513）／2. 「最近話題のミニセミナー」小児看護の基礎教育と新人研修の活性化のために 第5回 小児看護学におけるeラーニング自己学修教材の作成と活用の実際（共著、平成24年6月、小児看護、へるす出版、35巻、6号、pp. 786-789）／3. 「最近話題のミニセミナー」小児看護の基礎教育と新人研修の活性化のために 第7回 看護OSCE（共著、平成24年8月、小児看護、へるす出版、35巻、8号、pp. 1265-1289）／4. 「最近話題のミニセミナー」小児看護の基礎教育と新人研修の活性化のために 第8回 看護OSCE【実践例】（共著、平成24年9月、小児看護、へるす出版、35巻、9号、pp. 1407-1413）／5. 演習の工夫、看護技術教育の工夫（共著、平成25年2月、小児看護、へるす出版、36巻、2号、pp. 144-149）

<学会発表>1. 北海道における在宅重症心身障害児の社会資源の利用状況（共同、平成24年7月、日本小児看護学会第22回学術集会）／2. 卒業大学主催の往還型研修の取り組みと評価（第1報）－入職

後3ヶ月時のメンタルヘルスー（共同、平成24年8月、日本看護学教育学会第22回学術集会）／3. 卒業大学主催の往還型研修の取り組みと評価（第2報）－卒業1年目を対象に－（共同、平成24年8月、日本看護学教育学会第22回学術集会）／4. 卒業大学主催の往還型研修の取り組みと評価（第3報）－卒業2年目を対象に－（共同、平成24年8月、日本看護学教育学会第22回学術集会）／5. 木材の感性性能を活用したメカトロ積み木の開発（共同、平成24年8月、第14回日本感性工学会大会）／6. 遊び手の操作に応じて反応が変化するメカトロ積み木の開発（共同、平成24年6月、ROBOMECH2012）／7. 転倒予防マットレスを用いた運動プログラム導入後の低学年児童の基礎活動力（共同、平成24年11月、第59回日本学校保健学会）

<学会シンポジウム>1. 新卒看護師の社会化 基礎教育の担当者からみた現状と課題（単独、平成24年8月、第16回日本看護管理学会年次大会）

<研究会発表>1. モンゴル国における技術協力「先天性股関節脱臼の予防と早期発見」事業に関わる視察（共同、平成24年9月、国際看護研究会第15回学術集会）／2. 北海道の訪問看護ステーションにおける医療的ケアのある小児への訪問活動の実態（平成24年9月、NPO在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク 第18回全国の集い in 高知2012）

<論文査読・学会抄録査読>1. 日本小児看護学会誌（論文（全国学会）、1件、日本小児看護学会）／2. 日本小児看護学会第22回学術集会（抄録（全国学会）、5件、日本小児看護学会）／3. 日本看護学教育学会第22回学術集会（抄録（全国学会）、5件、日本看護学教育学会）

<所属学会・研究会等>日本小児看護学会／日本小児保健学会／日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本看護学教育学会／日本学校保健学会／日本行動療法学会

<専門職支援・セミナー講師等>ホスピスから学ぶホスピタリティ研修事業：ホスピスから学ぶホスピタリティ研修委員会委員（1年間、認定特定非営利活動法人ファミリーハウスボランティア、認定特定非営利活動法人ファミリーハウス）／臨地実習指導者研修：臨地実習指導者研修（5月26日、臨地実習指導者、市立稚内病院看護部）／看護部院内研修：看護過程ミドル、看護研究の基礎（6月15日、7月10日、看護師、KKR札幌医療センター看護部）／臨床指導者研修：臨床指導者研修Ⅰ（5月8日、臨床指導者、札幌市病院局市立札幌病院看護部）／新人看護職員研修における実地指導者研修：自部署における新人看護職員研修の立案と評価（6月7日、6月14日、札幌医科大学附属病院看護部）／看護学教育FDマザーマップ開発：看護学教育FDマザーマップ開発専門家会議委員（3年間、千葉大学大学院看護学研究科附属看護実践研究指導センター）

## 山本 勝則

<学術論文>1. 高齢者介護施設における感染管理－管理者への実態調査－（共著、平成25年3月、熊本保健科学大学、10号、pp. 25-34）／2. 精神看護学におけるシミュレーション教育の概観と実践－精神看護学トライアルOSCEから構造化されたシミュレーション教育への移行－（共著、平成25年3月、札幌市立大学、7巻、1号、pp. 53-59）

<学会発表>1. 精神看護におけるシミュレーション教育－看護学生の患者イメージと態度への影響－（共同、平成24年6月、日本精神保健看護学会第22回学術集会）／2. 交流集会V安楽を提供するマッサージー看護師による実践の報告（共同、平成24年7月、第38回日本看護研究学会学術集会）／3. 高齢者介護施設における感染管理－管理者への実態調査－（共同、平成24年8月、第16回日本看護管理学会年次大会）／4. 患者理解の意味（単独、平成24年9月、日本応用心理学会第79回大会）／5. 交流集会K26就業力を高めるポートフォリオの取り組み～「SCUラーニングポートフォリオ」が目指すものとその実践報告（共同、平成24年12月、第32回日本看護科学学会学術集会）

<論文査読・学会抄録査読>1. 応用心理学研究（論文（全国学会）、1件、日本応用心理学会）／2. SCU JOURNAL（論文（大学紀要）、1件、札幌市立大学）／3. 日本看護研究学会第39回学術集会（抄録（全国学会）、6件、日本看護研究学会）

<所属学会・研究会等>日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本精神保健看護学会／日本看護管理学会／日本赤十字看護学会／日本病院・地域精神医学会／日本公衆衛生学会／日本応用心理学会／日本行動分析学会／日本発達心理学会

<専門職支援・セミナー講師等>研修会「気持ち良い体験をしよう」：「気持ち良いとリラックス」  
(平成24年12月6日、看護師、北海道看護協会小樽支部)

## 大野 夏代

<学術論文>1. 看護OSCEにおける学生の自己効力感と関連要因の検討 (共著、平成24年4月、日本看護学会論文集看護教育2012、pp. 10-13)

<学会発表>1. 卒業大学主催による往還型研修の取り組みと評価 (第1報) - 入職後3ヶ月時のメンタルヘルス (共同、平成24年8月、日本看護学教育学会第22回学術集会) / 2. 卒業大学主催の往還型研修の取り組みと評価 (第2報) - 卒後1年目を対象に - (共同、平成24年8月、日本看護学教育学会第22回学術集会) / 3. 卒業大学主催による往還型研修の取り組みと評価 (第3報) - 卒後2年目を対象に - (共同、平成24年8月、日本看護学教育学会第22回学術集会) / 4. 交流集会V：安楽を提供するマッサージ看護師による実践の報告 (共同、平成24年7月、第38回日本看護研究学会学術集会) / 5. モンゴル国における技術協力「先天性股関節脱臼の予防と早期発見」事業に関わる視察 (共同、平成24年9月、国際看護研究会第15回学術集会) / 6. 静脈内留置針を刺入する熟練看護師の手の動作と視線 (共同、平成24年9月、第11回日本看護技術学会) / 7. 静脈内留置針を刺入する熟練看護師の主観的難易度と上肢の動作 (共同、平成24年9月、第11回日本看護技術学会)

<所属学会・研究会等>日本看護科学学会 / 日本看護研究学会 / 国際看護研究会 / 日本看護学教育学会 / 国際看護交流協会 / 日本国際保健医療学会 / 日本渡航医学会 / 日本人間工学会 / 日本人間工学会看護人間工学部会 / 看護における指圧マッサージ研究会

<地域貢献諸活動>看護師によるマッサージボランティア活動 (4月12日・19日、6月14日・21日、7月19日・25日、8月1日・22日・29日、9月5日・26日、11月7日、12月5日・12日、1月9日・30日、2月6日・13日、3月6日・13日・27日、手稲溪仁会病院ボランティア、手稲溪仁会病院ボランティア)

<専門職支援・セミナー講師等>新入職看護職員の面談：ほっとライン (6月22日・6月27日・12月13日・12月14日、看護師、IMSグループ) / 勤医協病院研究指導：札幌市立大学研究支援 (8月8日・3月25日、看護師、勤医協病院) / 「看護師のための指圧マッサージ実践講座」の開催方法とコンフォート理論について・看護場面に活用したいマッサージ実技の講習：「看護師のための指圧マッサージ実践講座」の開催方法とコンフォート理論について・看護場面に活用したいマッサージ実技の講習 (11月3日・1月12日、看護師、日本統合医療学会看護部会北海道地区研究会)

## 貝谷 敏子

<学術論文>1. Reliability and validity of the Chinese version of DESIGN-R, an assessment instrument for pressure ulcers. (共著、平成25年2月、Ostomy Wound Manage、59巻、2号、pp. 36-43) / 2. Evaluation of skin temperature, humidity, and comfort of two types of absorbent products for urinary incontinence. (共著、平成25年1月、J Jpn WOCM、16巻、4号、pp. 345-352) / 3. Predictive validity of granulation tissue color measured by digital image analysis for deep pressure ulcer healing : a multicenter prospective cohort study. (共著、平成25年2月、Wound Repair Regen.、21巻、1号、pp. 25-34) / 4. 褥瘡予防・管理ガイドライン (共著、平成24年6月、日本褥瘡学会誌、14巻、2号、pp. 165-226)

<著書>1. 褥瘡ガイドブック (共著、平成24年9月、照林社、pp. 28-80) / 2. 在宅褥瘡予防・治療ガイドブック第2版 (共著、平成24年9月、照林社、pp. 110-111)

<学会発表>1. 皮膚・排泄ケア認定看護師が実施する陰圧閉鎖療法の効率性の評価 (共同、平成24年12月、第42回日本創傷治癒学会) / 2. COST UTILITY ANALYSIS OF WOUND, OSTOMY and CONTINENCE NURSES PERFORMING ADVANCED WOUND MANAGEMENT FOR PRESSURE ULCERS (共同、平成24年9月、4th Congress of the World Union of Wound Healing Societies (WUWHS2012)) / 3. A qualitative study of morphological characteristics and wound healing process in venous leg ulcers. (共同、平成24年9月、4th Congress of the World Union of Wound Healing Societies (WUWHS2012))

<学会シンポジウム>1. 褥瘡重症化予防・治癒促進プロトコルの効率性評価－マルコフモデルを用いた分析－（単独、平成25年2月、日本看護評価学会）

<論文査読・学会抄録査読>1. 第16回日本看護管理学会年次大会抄録集（抄録（全国学会）、5件、日本看護管理学会）／2. 第22回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会抄録集（抄録（全国学会）、5件、日本創傷・オストミー・失禁管理学会）

<所属学会・研究会等>日本褥瘡学会／日本創傷・オストミー・失禁管理学会／看護科学学会／日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会／創傷治癒学会／医療経済学会／看護理工学会

### 菊地 ひろみ

<学術論文>1. Structural equation modeling of factors contributing to quality of life in Japanese patients with multiple sclerosis（共著、平成25年2月、Bio Med Central Neurology、13巻、10号）

<著書>1. 在宅看護学講座（共著、平成24年12月、ナカニシヤ出版、pp. 29-31、pp. 35-41、pp. 75-82、pp. 147-154）／2. 多発性硬化症と視神経脊髄炎（共著、平成24年10月、中山出版、pp. 288-291）／3. 臨床病態学第2版（共著、平成24年10月、ヌーヴェルヒロカワ、pp. 133-143）

<学会発表>1. Possible interventions for improving quality of life in patients with multiple sclerosis（共同、平成24年4月、64th AAN Annual Meeting）／2. 在宅看護学実習における学生の技術経験の経年的変化（共同、平成24年8月、日本看護学教育学会第22回学術集会）／3. 積雪寒冷地における遠隔看護（E-KANGO）のシミュレーションと評価第1報 外来患者による評価（共同、平成24年9月、日本ルーラルナーシング学会第7回学術集会）／4. 積雪寒冷地における遠隔看護（E-KANGO）のシミュレーションと評価第2報 病院看護師による評価（共同、平成24年9月、日本ルーラルナーシング学会第7回学術集会）／5. 中重度療養者の在宅療養継続に対する療養通所介護の役割（共同、平成24年11月、日本在宅看護学会第2回学術集会）／6. 就業力を高めるポートフォリオの取り組み～「SCUラーニングポートフォリオ」が目指すものとその実践報告（共同、平成24年12月、日本看護科学学会第32回学術集会）／7. 療養通所介護利用が在宅中重度療養者の家族のQOLに及ぼす影響 SEIQoL-DWによるQOLの検討（共同、平成25年3月、第17回日本在宅ケア学会）／8. Perceptions of and Experiences in Home Healthcare for Older adults among University Students in Japan and Korea（共同、平成24年7月、9th International Conference of the Global Network of WHO Collaborating Centers for Nursign and midwifery）

<論文査読・学会抄録査読>1. 札幌市立大学研究論文集（論文（大学紀要）、1件）

<所属学会・研究会等>日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本難病看護学会／日本在宅ケア学会／日本在宅看護学会／日本ルーラルナーシング学会／日本プライマリケア学会／北海道公衆衛生学会／日本遠隔医療学会／看護総合科学研究会

<専門職支援・セミナー講師等>訪問看護スキルアップ講座（全2回）の企画・準備・運営：糖尿病療養者の在宅ケア、認知症と環境（平成23年5月、11月、訪問看護師、札幌市立大学）／留萌地域在宅医療推進講座：留萌地域在宅医療推進講座における講義及び事例検討の助言（平成25年2月13日、訪問看護師）

<マスメディア掲載実績>神経難病のQOL研究の掲載（平成24年7月、北海道医療新聞）

### 清水 光子

<学術論文>1. 管学民の連携による地域に根ざした健康教育演習の実際と学習効果（共著、平成25年3月、札幌市立大学研究論文集、7巻、1号、pp. 11-22）／2. ソーシャル・キャピタルと健康に関する研究の動向（共著、平成25年3月、北海道公衆衛生雑誌、26巻、2号、pp. 39-47）／3. 看護OSCE受験者の心理的反応および学習意欲の関係と課題（共著、平成24年4月、日本看護学会論文集、42回、pp. 10-13）

<学会発表>1. 育児支援を必要とする家族を対象にした保健師のアセスメントと判断の視点（共同、平成24年6月、日本地域看護学会第15回学術集会）／2. 保健師の育児支援を支える体制の検討（共同、平成25年1月、第1回日本公衆衛生看護学会学術集会）

<論文査読・学会抄録査読>1. 札幌市立大学研究論文集（論文（大学紀要）、1件）

<所属学会・研究会等>日本公衆衛生学会／北海道公衆衛生学会／北海道公衆衛生セミナー／日本地域看護学会／日本看護科学学会／日本公衆衛生看護学会

<地域貢献諸活動>中央図書館元気カフェワークショップ（4月17日・5月14日・2月1日、札幌市保健福祉局障がい保健福祉部、札幌市保健福祉局 障がい保健福祉部）／さっぽろぐるりウォーキングマップワークショップ（11月19日・12月3日・12月8日・1月21日・2月9日、札幌市保健福祉局保健所、札幌市保健福祉局 保健所）／札幌市中央区社会福祉協議会評議員（社会福祉法人 札幌市中央区社会福祉協議会）／中央図書館元気カフェ整備事業（4月17日・5月14日・2月1日、札幌市保健福祉局障がい福祉部、13名）／ウォーキング推進キャンペーン事業（11月19日・12月3日・12月8日・1月21日・2月9日、札幌市保健福祉局保健所、17名）

<社会における活動>札幌市地域包括支援センター運営協議会委員（札幌市）／札幌市桑園地区民生児童委員準備会委員（札幌市）／札幌市地域包括支援センター運営事業受託法人選定委員会の委員（札幌市）／社会福祉法人 札幌市中央区社会福祉協議会評議員

<専門職支援・セミナー講師等>保健師活動を魅せるためのプレゼンテーション～事業・業務成果を保健師活動に活かすために～」：保健師活動を魅せるためのプレゼンテーション～事業・業務成果を保健師活動に活かすために～」（平成25年3月1日、就業年数4年目以上の保健師、全国保健師長会札幌支部）

<マスメディア掲載実績>中央図書元気カフェ整備事業（平成25年2月2日、北海道新聞、朝刊）／ウォーキング推進キャンペーン事業（平成25年2月14日、北海道新聞、朝刊）／さっぽろ散歩「ぐるりウォーキングマップ」の紹介（平成25年2月23日、STVラジオ 2月23日 11：30～）

## 菅原 美樹

<著書>1. 系統看護学講座 救急看護学 第5版（共著、平成25年1月、医学書院、pp. 71-77）

<学会発表>1. JTAS開発最前線 CTASからJTASへの工程・全ての救急医療機関への展開と課題（共同、平成24年4月、第15回日本臨床救急医学会総会学術集会）／2. 就業力を高めるポートフォリオの取りくみ「SCUラーニングポートフォリオ」が目指すものとその実践（共同、平成24年11月、第32回日本看護科学学会学術集会）／3. 大学と病院の人材育成連携活動の長期的・組織的影響の記述（共同、平成24年8月、第16回日本看護管理学会年次大会）

<論文査読・学会抄録査読>1. 札幌市立大学研究論文集第7巻第1号（論文（大学紀要）、1件、札幌市立大学）／2. 日本クリティカルケア看護学会誌第9巻1号（論文（全国学会）、1件、日本クリティカルケア看護学会）／3. 日本循環器看護学会誌（論文（全国学会）、1件、日本循環器看護学会）／4. 第16回日本看護管理学会年次大会講演抄録集（抄録（全国学会）、5件、日本看護管理学会）／5. 第8回日本クリティカルケア看護学会学術集会プログラム・抄録集（抄録（全国学会）、4件、日本クリティカルケア看護学会）／6. 第14回日本救急看護学会プログラム・抄録集（抄録（全国学会）、4件、日本救急看護学会）

<所属学会・研究会等>日本クリティカルケア看護学会／日本救急看護学会／日本看護科学学会／日本循環器看護学会／日本看護学教育学会／日本看護研究学会／日本災害看護学会／日本集中治療医学会／日本臨床救急医学会

<地域貢献諸活動>監事：委員会活動が適切に実施されているか監査、会計監査（平成24年9月8日・1日、日本救急看護認定看護師会）

<専門職支援・セミナー講師等>院内研修会の講師：フィジカルアセスメント研修会、院内急変対応：フィジカルアセスメント研修会（応用編）（11月7日・1日、看護師、北海道大野病院看護部）／評価：院内急変対応に関する 最近の知識（11月13日・1日、看護師、北海道大野病院看護部）／トリアージナース育成研修会の運営支援：北海道JTASプロバイダーコース（4月8日・1日、看護師、日本臨床救急医学会）／北海道JTASプロバイダーコースの運営支援：トリアージナース育成研修会（9月15～16日・2日、看護師、日本救急看護学会）

**村松 真澄**

<学術論文>1. Relationships between subjective assessment of oral health and medical expenses in community-dwelling elderly persons. (共著、平成24年6月、Gerontology、29巻、2号、pp. 246-252)

<調査研究報告書>1. 平成24年度科学研究費助成事業(基金)基盤C一般課題番号24593485全国の介護保険施設の口腔ケアに対する看護管理的取り組みについての実態調査(共著、平成25年3月、村松真澄、pp. 1-50) / 2. 平成24年度札幌市立大学基盤研究費全国の新生児集中治療室(NICU)の口腔ケアに対する看護管理的取り組みについての実態調査(共著、平成25年3月、村松真澄、pp. 1-25) / 3. 老人福祉センターを利用する高齢者の生活実態と主観的幸福感研究(共著、平成24年6月、坂倉恵美子)

<その他の論文>1. 口腔ケアに関する看護管理的取り組みの調査。教育、業務、歯科連携に課題(共著、平成24年4月、北海道医療新聞社ベストナース、23巻、4号、pp. 60-61) / 2. 看護師の意識の実態調査 エイラズ口腔ケアアセスメント導入前の意識(第一報)(共著、平成24年12月、北海道医療新聞社ベストナース、23巻、12号、pp. 65-67) / 3. 医療と介護ナビ2013特集3「口腔ケア」を学ぶ(単著、平成24年12月、北海道医療新聞社、22号、pp. 108-112)

<学会発表>1. 口腔ケアに関する看護管理的取り組みの実態調査介護老人福祉施設と介護老人保健施設の比較(共同、平成24年6月、第9回日本口腔ケア学会) / 2. 北海道の介護保険施設において実践されている口腔ケアに関する看護管理的取り組みの実態調査(共同、平成24年6月、第9回日本老年歯科医学学会) / 3. Relationship between subjective well-being and oral health among the elderly living in a city in Japan(共同、平成24年7月、The 9th International Conference of the Global Network of WHO) / 4. Research of the Subjective Well-being among The Users of an Elderly Citizens' Welfare Center(共同、平成24年7月、The 9th International Conference of the Global Network of WHO) / 5. Relationships between subjective well-being and self-assessed mastication ability among elderly who use an elderly citizens' welfare center(共同、平成24年7月、The BSG 2012 Keele conference BSG2012(Keele)) / 6. 地域高齢者の口腔の主観的健康感と主観的幸福感の関連A市老人福祉センター利用者の調査(共同、平成24年7月、第17回日本老年看護学会) / 7. 健康高齢者を対象とした老年看護学実習における学生の学び-実習レポートの内容を示すキーワードの分析-(共同、平成24年8月、第22回日本看護教育学会) / 8. データベースを活用した看護技術の自己評価力育成 -看護実践能力の育成-(共同、平成24年8月、第16回日本看護管理学会) / 9. 口腔ケア依頼用紙導入後における口腔外科受診患者の実態調査(共同、平成24年8月、第16回日本看護管理学会) / 10. 新生児集中治療室(NICU)において実践されている口腔ケアに関する看護管理的取り組みに関する実態調査(共同、平成24年8月、第17-18回日本摂食-嚥下リハビリテーション学会) / 11. 急性期病院の口腔ケア~口腔ケア院内認定制度(共同、平成24年8月、第17-18回日本摂食-嚥下リハビリテーション学会) / 12. ICU入室患者の口腔内の乾燥状態と全身状態の関係(共同、平成24年9月、第43回日本看護学会成人看護I) / 13. 切断肢再接着-皮弁術後観察の標準化について(共同、平成24年9月、第43回日本看護学会成人看護I) / 14. 『Eilers. J口腔アセスメントシート』院内のための研修とその後の実態調査(共同、平成24年10月、第14回日本医療マネジメント学会) / 15. 口腔ケアに関する看護管理的取り組みの介護保険施設間の比較(共同、平成24年10月、第71回日本公衆衛生学会) / 16. 閉じこもり高齢者のスクリーニング尺度の作成と訪問介入プログラムの開発(共同、平成24年10月、第31回日本公衆衛生学会) / 17. 口腔ケアに関する看護管理的取り組みの実態調査-新生児集中治療室の場合(共同、平成24年11月、第24回日本小児口腔外科学会) / 18. A大学卒業生の就労に対する思いの実態と大学に求めるキャリア支援(共同、平成24年11月、第32回日本看護科学学会) / 19. 積雪地における地域在住高齢者の季節別外出頻度の実態と関連要因(共同、平成24年12月、第32回日本看護科学学会) / 20. 新生児集中治療室において実践されている口腔ケアの実態調査(共同、平成24年11月、第32回日本看護科学学会) / 21. 卒業後の経験年数による職場適応力と職業適応力の到達状況(共同、平成24年11月、第32回日本看護科学学会) / 22. 卒業生と学年別OSCE及び社会人基礎力、看護者の基本姿勢との関係(共同、平成24年12月、第32回日本看護科

学会) / 23. Frequency of going-out by season and related factors for community-dwelling elderly people in heavy snow areas (共同、平成25年3月、ICCHNR Conference 2013 (The International Collaboration for Community Health Nursing Research) 国際地域看護学会エジンバラ大会)

<学会研究発表> 1. Utilization and Practice of an Oral Assessment Guide – Aim for oral care with patient participation – (単独、平成25年2月、高知大学医学部附属病院がんセンターThe 2nd Hawaii International Workshop) / 2. 食物の入り口である口腔の衛生と食べられる口を学びおいしく食べられる食事を考えよう (単独、平成25年2月、全国訪問栄養食時指導研究会北海道ブロック) / 3. 看護師の意識の実態調査～エイラズ口腔ケアアセスメント導入前の意識～第1報 (平成24年7月、北海道看護協会第3支部看護研究発表会)

<論文査読－学会抄録査読> 1. 日本摂食嚥下リハビリテーション学会誌 (論文 (全国学会)、1件、日本摂食嚥下リハビリテーション学会)

<所属学会－研究会等> 日本看護科学学会会員 / 日本看護研究学会会員 / 日本歯科医学会会員 / 北海道歯学会会員 / 日本公衆衛生学会会員 / 日本口腔ケア学会理事 / 日本摂食－嚥下リハビリテーション学会評議員 / 日本老年看護学会会員 / 日本がん看護学会会員 / 日本口腔科学学会会員 / 北海道口腔ケア研究会会員 / 日本看護管理学会会員 / 日本医療－病院管理学会会 / 日本医療マネジメント学会 / 北海道プライマリーケア研究会会員 / British Society for Gerontology

<社会における活動> 上川中部地域歯科保健推進協議会－旭川口腔ケア普及会 幹事 / 科学研究費専門員 (独立行政法人日本学術振興会) / 北海道看護協会札幌第一支部委員長6月2日まで

<地域貢献諸活動> 1. 健康教育の企画運営、学生参加事業調整担当、地域交流ボランティア同好会actの学生と活動 (9月9日、ミニ大通りお散歩祭り実行委員会、ミニ大通りお散歩祭り実行委員会) / 2. 地域交流ボランティア同好会actの学生と住民への口腔の健康教育の企画運営 (10月21日、NPO法人炭鉱の記憶推進事業団、奔別アートプロジェクト) / 3. 地域交流ボランティア同好会actの学生と健康まつりのスタッフとしてボランティア (7月25日、札幌市福祉事業団、はつらつ健康まつり)

<専門職支援・セミナー講師等> 企画運営：第11回北海道口腔ケアセミナー (5月12日、医療職、北海道口腔ケア研究会) / 看護部現任教育口腔ケア院内テクニカルコース研修会：口腔ケアと看護 (7月24日、看護師、砂川市立病院) / 看護部看護研究支援：看護部看護研究支援 (24年度1年間、看護師、徳洲会病院) / 医療安全：安心－安全－快適口腔ケア (8月28日、病院職員、鈴木病院) / 看護部研修会：口腔アセスメントおよび口腔ケアマニュアルについて (7月28日、看護師、科学研究費) / 上川南支部研修会の口腔ケア研修会講師：口腔ケアの必要性和実践 (10月20日、看護師、北海道看護協会) / 十勝口腔フォーラム2012：口腔ケアアセスメントOAGを使った患者参加型口腔看護 (7月21日、看護師、) / 札幌口腔フォーラム2012：口腔ケアアセスメントOAGを使った患者参加型口腔看護 (7月22日、看護師、) / 看護部研究支援：口腔ケアの研究支援 (6月11日、看護師、札幌中央病院) / 宗谷地域リハビリテーション広域支援センター研修会：医療と介護をつなぐ口腔ケアと食支援 (11月17日、看護師、介護職、北海道宗谷総合振興局) / 食べる支援の実践のために栄養士に期待することを看護師の立場から述べた：実践!口腔ケア!!栄養士に期待する3つの事 (4月14日、栄養士、北海道栄養士会) / 急性期病院における口腔ケアと地域連携について：急性期病院における口腔ケアと地域との連携 (3月14日、看護師、歯科医師等、岐阜県総合医療センター) / 日本口腔看護研究会世話人、潜在看護師復職支援講習会講師 (9月10日 札幌市立大学看護学部)

<マスメディア掲載実績> 口腔機能向上の健口体操について出演2月20日 (2月20日、UHB「さあトークだよ」2月20日に放送) / はつらつ健康まつりでボランティア (札幌市福祉事業団主催事業) (9月号、ベストナース9月号) / ミニ大通りお散歩まつりで認知症の予防目指す舌の体操を紹介 (12月号、ケア12月号) / 老年看護学概論でゲストスピーカーをされた高齢者の記事 (6月9日、北海道新聞、朝刊) / 高齢者と学生合同のファッションショーを開催 (学部連携演習) (12月1日、ベストナース12月号)

## 守 村 洋

<学術論文> 1. 精神看護学におけるシミュレーション教育の概観と実践 (共著、平成25年3月、札幌市立大学研究論文集、7巻、1号、pp. 53-59) / 2. 多職種でかかわる自殺未遂者ケア：ポイントと課題

看護師の立場から（単著、平成24年7月、救急医学、36巻、7号、pp. 822-825）／3. 自殺未遂者への支援～ツール開発とガイドラインの活用～（単著、平成24年8月、心の健康、129号、pp. 31-35）

<著書>1. 救急医療における精神症状評価と初期診療PEECガイドブック（共著、平成24年6月、へるす出版、pp. 105-112）

<調査研究報告書>1. 救命救急センターへ搬送された自殺企図患者の退院後ケアに関する研究（平成25年3月、身体疾患を合併する精神疾患患者の診療の質の向上に資する研究、pp. 93-103）／2. 札幌市における児童精神医療に関する調査結果報告（平成25年3月、システム環境研究所）

<学会発表>1. 自殺総合対策大綱改定への提言（共同、平成24年6月、第15回日本臨床救急医学会総会－学術集会）／2. 札幌市における2次および3次救急医療機関へ搬送される自殺未遂者の現状（単独、平成24年9月、第36回日本自殺予防学会）

<地域貢献諸活動>札幌市権利擁護審査会委員長、札幌市社会福祉総合センター管理運営委員会委員長（社会福祉法人札幌市社会福祉協議会）

<社会における活動>北海道精神医療審査会（北海道）／北海道精神保健福祉審議会（北海道）／札幌市精神保健福祉審議会（札幌市）

<専門職支援－セミナー講師等>平成24年度専門研修「自殺未遂者研修」：自殺未遂者対策の現状と対応の実際について（6月14日、保健師（北海道）、北海道）／平成24年度室蘭保健所「うつ－自殺予防研修」：自殺に傾く人の心理を理解し対応を学ぶ（8月19日、保健師、他（胆振管内）、北海道胆振振興局）／医療情報技師検定試験：医療情報技師検定試験（8月26日、医療情報技師受験者、日本医療情報学会）／平成24年度生きがいきりクリエーター養成講座、平成24年度上川地域に理解され支持される社協づくり研修、平成24年度上川地域地域福祉生活支援センター生活支援員研修会研修会およびケース検討会の講師－助言者：職場におけるメンタルヘルス等の対策について（9月1日、上川管内社協職員等、北海道社会福祉協議会）／ストレスマネジメント研修：看護者のストレスマネジメント（10月1日、名寄市立総合病院看護師、名寄市立総合病院）／平成24年度八雲保健所自殺対策連絡会議の講師及び助言者：自殺未遂者の現状と対応の実際について（10月15日、保健師、他（渡島管内）、北海道渡島総合振興局）／知的障がい者－精神障がい者を支える制度や機関の役割について（11月19-20日、生活支援員、他、北海道社会福祉協議会）／平成24年度HEC研修：PEECに学ぶ精神科救急（12月6日、江別消防署、他、HEC）／日常生活自立支援事業研修：日常生活自立支援事業（3月6日、12月、社協職員、札幌市社会福祉協議会）／研究支援：研究支援（通年、勤医協病院看護師、勤医協病院）／平成24年度旭川自殺対策ネットワーク会議研修会：自殺未遂者支援の現状と対応の実際について（3月26日、保健師、他（旭川市）、旭川保健所）

## 山田 典子

<学術論文>1. 官学民の連携による地域に根差した健康教育演習の実際と学習効果（共著、平成25年3月、札幌市立大学研究論文集、7巻、1号、pp. 11-22）／2. 日本におけるソーシャル・キャピタルと健康に関する研究の動向（共著、平成25年3月、北海道公衆衛生学雑誌、26巻、2号、pp. 39-47）

<著書>1. ナーストリアージ（ファミリーバイオレンス分担）（共著、平成24年4月、中山書店、pp. 170-185）

<調査研究報告書>1. 「性暴力被害者支援に対する急性期看護ケア実践モデルの開発」報告書分担執筆（共著、平成25年3月、茨城県立医療大学、pp. 68-70）

<その他の論文>1. THE TRANSMISSION OF INFORMATION IN THE IMMEDIATE AFTERMATH OF THE GREAT EAST JAPAN EARTHQUAKE BY THE ADMINISTRATION IN THEIR EFFORTS TO ESTABLISH SAFE COMMUNITIES（共著、平成24年10月、Journal of Injury Prevention 2012、20巻、1号、p. 154）／2. セーフコミュニティに取り組む行政の震災時の情報伝達状況（共著、平成24年8月、日本災害看護学会誌、14巻、1号、p. 271）／3. 生活行動の難易度の問診に基づく外傷危険者のスクリーニングについて。（共著、平成24年10月、日本ヒューマンケア科学会誌、5巻、2号、p. 127）



<学会発表>1. セーフコミュニティに取り組む行政の震災時の情報伝達状況（単独、平成24年7月、第14回日本災害看護学会年次大会 ウィンクあいち 愛知県名古屋市）／2. 生活行動の難易度に関する高齢者の認識と外傷受診の関連について（共同、平成24年9月、日本行動計量学会第40回大会）／3. The transmission of information in the immediate aftermath of the Great East Japan Earthquake by the administration in their efforts to establish safe communities.（共同、平成24年10月、11th World Conference on Injury Prevention and Safety Promotion, Michael Fowler Centre, Wellington, NZ）／4. 生活行動の難易度の問診に基づく外傷危険者のスクリーニングについて（共同、平成24年10月、第5回日本ヒューマンケア科学学会年次大会 青森県立保健大学 青森県青森市）／5. セーフティプロモーションの担い手である市民ボランティアの変化（共同、平成25年1月、第1回公衆衛生看護学会学術集会 首都大学東京 東京都荒川区）

<学会研究発表>1. 学習満足度とストレスの関連について（共同、青森県保健医療福祉研究会）

<論文査読・学会抄録査読>1. 札幌市立大学研究論文集（論文（大学紀要）、1件）／2. 日本災害看護学会誌（論文（全国学会）、1件、日本災害看護学会）

<所属学会・研究会等>日本看護科学学会／日本公衆衛生学会／日本公衆衛生看護学会／日本ヒューマンケア科学学会／日本セーフティプロモーション学会／母性衛生学会／日本子ども虐待防止学会／日本健康教育学会／日本災害看護学会／国際フォレンジックナース学会

<地域貢献諸活動>地域の活動への参加調整（平成24年9月1日、桑園地区連合町内会、桑園ボランティア）／性暴力被害者支援の情報ネットワーク（平成24年11月、札幌市男女共同参画課、さくらこ）

<マスメディア掲載実績>桑園ボランティア（8月24日、北海道新聞掲載、朝刊）

## 吉川 由希子

<著書>1. 小児看護学技術 改訂第2版（共著、平成24年11月、南江堂、pp. 2-44）

<その他の論文>1. 小児看護学におけるeラーニング自己学習教材の作成と活用の実際（共著、平成24年6月、小児看護、35巻、6号、pp. 786-789）／2. 看護OSCE（共著、平成24年8月、小児看護、35巻、9号、pp. 1265-1269）／3. 看護OSCE【実践例】看護基礎巨育における看護OSCEの展開 小児看護学課題を例に（共著、平成24年9月、小児看護、35巻、10号、pp. 1407-1413）／4. 看護学生の教育を再考する 演習の工夫 看護技術教育の工夫（共著、平成25年2月、小児看護、36巻、2号、pp. 144-149）

<学会発表>1. Concept Analysis of Nursing Competency from Japanese Perspective（共同、平成24年7月、Sigman Theta Tau International's 23rd International Nursing）／2. 就業力を高めるポートフォリオの取り組み～SCUラーニングポートフォリオが目指すものとその実践報告（共同、平成24年11月、第32回日本看護科学学会学術集会）

<学会研究発表>1. 北海道の訪問看護ステーションにおける医療的ケアのある小児への訪問活動の実態調査（共同、平成24年9月、在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク第18回全国の集いin高知）

<論文査読・学会抄録査読>札幌市立大学研究論文集 第6巻第1号（論文（大学紀要）、1件）

<所属学会・研究会等>小児保健学会／日本看護研究学会／日本家族看護学会／日本小児看護学会／日本看護科学学会／日本学校保健学会／日本母性衛生学会／日本助産学会／日本看護学教育学会／全国病弱教育研究会

<専門職支援・セミナー講師等>看護研究研修講師：看護研究導入コース（平成24年8月14日、看護職員、JA北海道厚生連札幌厚生病院）

## 太田 晴美

<実務関係報告書>1. 東日本大震災活動報告－JMATと地域保健医療機関へ“つなぐ”支援活動－（共著、平成24年6月、日本集団災害医学会誌、17巻、1号、pp. 273-280）

<学会発表>1. 災害支援に派遣した看護師のメンタルサポートの取り組み（共同、平成24年7月、日本災害看護学会第14回年次大会）／2. 被災地での災害支援を終えた看護師の行動－思い－勤務に

戻った看護師へのインタビューから－（共同、平成24年7月、日本災害看護学会第14回年次大会）／  
 3. 災害看護に取り組む看護師支援に関するアクションリサーチに参加して（共同、平成24年7月、日本災害看護学会第14回年次大会）／4. キャリア教育の体系的支援推進の試み－大学教職員はすべてキャリア支援担当者（共同、平成24年8月、日本看護学教育学会第22回学術集会）／5. ワークショップ参加後の自己の意識と役割の変化－災害看護に取り組む看護師支援に関するアクションリサーチ（共同、平成25年1月、第18回日本集団災害医学会学術集会）／6. 災害訓練タイマーの開発（ver. 1）（共同、平成25年1月、第18回日本集団災害医学会学術集会）／7. 災害看護に取り組む看護師支援に関するアクションリサーチ－ワークショップ運営課題と研究者の学び－（共同、平成25年1月、第18回日本集団災害医学会学術集会）／8. 北海道エマルゴ協会主催 第1回エマルゴ公認コースの実施結果と課題（共同、平成25年1月、第18回日本集団災害医学会学術集会）  
 <論文査読・学会抄録査読>1. 日本災害看護学会誌（論文（全国学会）、1件、日本災害看護学会）／2. 日本看護管理学会（抄録（全国学会）、10件、第16回日本看護管理学会）  
 <所属学会・研究会等>日本集団災害医学会／日本災害看護学会／日本看護管理学会／日本医療マネジメント学会／日本看護科学学会／日本看護教育学会／臨床救急医学会  
 <専門職支援・セミナー講師等>セミナーインストラクター：第一回エマルゴベーシックインストラクターコース（4月7日、道内医療関係者、日本災害医療教育研修会－北海道エマルゴ協会）／災害看護講師：第一回エマルゴコース（4月7日、道内医療関係者、北海道エマルゴ協会）／セミナーインストラクター：北海道看護協会苫小牧支部研修「災害看護」（9月20-21日、道内看護職者、北海道看護協会苫小牧支部）

## 神島 滋子

<著書>1. ナーシング・グラフィカ成人看護学⑥リハビリテーション看護（5章6節）（共著、平成25年3月、メディカ出版、pp. 121-132）  
 <学会発表>1. 卒業大学主催による往還型研修の取り組みと評価（第3報）－卒後2年目を対象に（共同、平成24年8月、日本看護学教育学会第22回学術集会）／2. 卒業大学主催による往還型研修の取り組みと評価（第2報）－卒後1年目を対象に（共同、平成24年8月、日本看護学教育学会第22回学術集会）／3. 卒業大学主催による往還型研修の取り組み（第1報）－入職後3ヶ月時のメンタルヘルス（共同、平成24年8月、日本看護学教育学会第22回学術集会）／4. 大学と病院の人材育成連携活動の長期的・組織的影響の記述（共同、平成24年8月、第16回日本看護管理学会）  
 <論文査読・学会抄録査読>1. 日本看護管理学会（抄録（全国学会）、3件、第16回日本看護管理学会）  
 <所属学会・研究会等>日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本脳神経看護研究学会／日本クリティカルケア看護学会／日本更年期医学会／日本慢性看護学会／日本高次脳機能障害学会／国際リハビリテーション看護研究会／日本救急看護学会／日本看護学教育学会／日本看護管理学会  
 <地域貢献諸活動>「パーソナルノート（仮）」の準備委員（脳外傷友の会コロポックル）  
 <専門職支援・セミナー講師等>回復期リハビリテーション病棟他への看護活動への指導（北海道済生会小樽病院）／研究発表への指導（市立札幌病院）／看護研究発表会講師（市立札幌病院）

## 櫻井 繭子

<学術論文>1. 官学民の連携による地域に根ざした健康教育演習の実際と学習効果（共著、平成25年3月、SCU Journal of Design & Nursing 札幌市立大学論文集、7巻、1号、pp. 11-22）／2. 日本におけるソーシャル・キャピタルと健康に関する研究の動向（共著、平成25年3月、北海道公衆衛生学雑誌、26巻、2号、pp. 39-47）  
 <学会発表>1. 卒業後の経験年数による職場適応力と職業適応力の到達状況（共同、平成24年12月、第32回日本看護科学学会学術集会）／2. データベースを活用した看護技術の自己評価力育成－看護実践能力の育成－（共同、平成24年8月、第16回日本看護管理学会学術集会）／3. A大学卒業生の就労に対する思いの実態と大学に求めるキャリア支援（共同、平成24年12月、第32回日本看護科学

学会学術集会) / 4. 卒業生と学年別OSCE及び社会人基礎力、看護者の基本姿勢との関係 (共同、平成24年12月、第32回日本看護科学学会学術集会)

<学会シンポジウム> 1. 産業看護部会企画 特別研修会 (第22回日本産業衛生学会 産業医・産業看護全国協議会)

<所属学会・研究会等> 日本産業衛生学会 / 日本看護科学学会 / 日本看護研究学会 / 日本産業精神保健学会 / 日本精神保健看護学会 / 日本公衆衛生学会 / 日本地域看護学会 / 北海道公衆衛生学会

<地域貢献諸活動> 北海道産業看護研修会 (10月6日、日本産業衛生学会北海道地方会看護部会) / 実務研修会 (1月29日、日本産業衛生学会北海道地方会看護部会)

<社会における活動> NPO法人こころ 理事

<専門職支援・セミナー講師等> 医療従事者を対象として、メンタルヘルス問題 (特にうつ病の予防～復職) への対処方法に関する講演会の企画・運営: 『臨床現場のうつ～予防から復職まで』 (5月24日、医療従事者、NPO法人こころ)

## 田中 広美

<著書> 1. カンファレンスで根付かせる看護倫理 (共著、平成24年5月、日総研、pp. 11-17)

<学会発表> 1. 看護系書籍にみる注射針のプロテクターの取り扱いの現状と課題 (共同、平成24年8月、日本看護管理学会第16回年次大会) / 2. 注射の実施における露出した針の取り扱いに関する認識調査 (共同、平成24年9月、日本看護技術学会第11回学術集会) / 3. 注射の実施における露出した針の取り扱いに関する実態調査 (共同、平成24年9月、日本看護技術学会第11回学術集会) / 4. 看護大学における就業前スキルアップトレーニングの効果の検証 (共同、平成24年9月、日本看護技術学会第11回学術集会)

<論文査読・学会抄録査読> 1. 札幌市立大学研究論文集7 (1) (論文 (大学紀要)、1件) / 2. 日本看護学会論文集 (看護総合) (抄録 (全国学会)、10件、日本看護学会)

<所属学会・研究会等> 日本看護科学学会 / 日本看護学教育学会 / 日本看護研究学会 / 日本看護技術学会 / 日本看護歴史学会 / 日本看護管理学会

<専門職支援・セミナー講師等> 病棟での指導11回、中間発表会助言者 (合計12回): 勤医協西区病院 研究指導 (平成24年5月～2013年3月、看護師、札幌市立大学大学と病院の連携協力) / 北海道専任教員養成講習会 7回: 看護研究方法演習 (7月1日～8月30日・2ヶ月、専任教員・看護師、北海道看護協会) / 移動・移乗の基本的技術 講習会 (羽幌病院): 移動・移乗の基本的技術 講習会 (11月28日・1日、看護職、北海道自治体病院協議会)

## 原井 美佳

<学術論文> 1. 女性高齢者の尿失禁と関連する体重などの要因の断面研究 (共著、平成25年2月、日本公衆衛生雑誌、60巻、2号、pp. 79-86)

<その他の論文> 1. 「寒冷地に居住してきた高齢女性の尿失禁リスク要因の解明」 (共著、平成24年10月、日本老年泌尿器科学雑誌、25巻、p. 121)

<学会発表> 1. 前期高齢者である女性の加齢に伴う尿失禁有訴率の変化 (共同、平成24年5月、第25回日本老年泌尿器科学会) / 2. Research of the subjective well-being among the users of Elderly Citizens' Welfare Centers. (共同、平成24年6月、The 9th International Conference of the Global Network of WHO. ) / 3. Relationships between Subjective well-being and Subjective oral health of the user of Elderly Citizens' Welfare Center. (共同、平成24年6月、The 9th International Conference of the Global Network of WHO. ) / 4. The transition of a prevalence rate of Urinary Incontinence on elderly women in northern Japan. (共同、平成24年6月、The 9th International Conference of the Global Network of WHO. ) / 5. 地域高齢者の口腔の主観的健康と主観的幸福感との関連A市老人福祉センター利用者の調査 (共同、平成24年6月、日本老年看護学会第16回学術集会) / 6. Relationships between Subjective well-being and self-assessed mastication ability of the user of Elderly Citizens' Welfare Center (共同、平成24年8月、British Society of Gerontology) /

7. 健康高齢者を対象とした老年看護学実習における学生の学び－実習レポートの内容を示すキーワードの分析－（共同、平成24年8月、日本看護学教育学会第22回学術集会）／8. Secular change of prevalence rate of urinary incontinence and effect of pelvic floor muscle exercise on elderly women in northern Japan. （共同、平成24年10月、ICS2012 42nd Annual meeting of the International Continence Society）／9. 高齢女性の尿失禁有病率の推移とリスク要因の解明（共同、平成24年10月、第71回日本公衆衛生学会総会）／10. 積雪地における地域在住高齢者の季節別外出頻度の実態と関連要因の検討（共同、平成24年10月、第71回日本公衆衛生学会総会）／11. 介護保健施設における口腔ケアに関する看護管理的取り組みの実態（共同、平成24年10月、第71回日本公衆衛生学会総会）／12. 積雪地における地域在住高齢者の季節別外出頻度の実態と関連要因（共同、平成24年12月、第32回日本看護科学学会学術集会）／13. Frequency of going-out by season and related factors for community-dwelling elderly people in heavy snow areas（共同、平成25年3月、ICCHNR Conference 2013（The International Collaboration for Community Health Nursing Research）国際地域看護学会エジンバラ大会）／14. 通常歩行時における身体の振動解析（共同、平成24年12月、第13回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会）

<論文査読・学会抄録査読>1. 第16回日本看護管理学会年次大会講演抄録集（抄録（全国学会）、10件、日本看護管理学会）

<所属学会・研究会等>日本老年看護学会／日本看護管理学会／日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本公衆衛生学会／愛知排泄ケア研究会／日本コンチネンス協会／日本産業カウンセラー協会／札幌市介護支援専門員連絡協議会／福祉住環境コーディネーター協会／日本老年社会科学会／北海道公衆衛生学会／日本老年泌尿器科学会

<専門職支援・セミナー講師等>社会医療法人鳩仁会 札幌中央病院看護部 看護研究発表会講評：看護研究発表会講評（2月21日、看護職、札幌中央病院看護部）／市立札幌病院看護部 研究支援・発表会講評：看護職員看護研究支援・看護研究発表会（通年・2月4日、看護職、市立札幌病院看護部）／医療法人社団豊生会 東苗穂病院看護部 看護研究講義×3回、通年研究支援：看護研究支援・「看護研究の基本を学び研究計画書を作ろう」「研究計画書を見直し研究論文について学ぶ」・看護研究発表会（通年・4月24日・7月24日・2月5日、看護職、東苗穂病院看護部）／手稲ロイヤル病院 看護職院内研修会 11月20日「オレムの看護理論」、12月13日「オレムの理論を使った看護過程の展開」：看護職院内研修会「オレムの看護理論」「オレムの理論を使った看護過程の展開」（11月20日・12月13日、看護職、IMSグループ医療法人社団 明生会 手稲ロイヤル病院）／講義・看護過程（2月1日、2月15日）：ゴードンの看護理論（2月1日、2月15日、看護職、北海道自治体病院協議会小規模病院等看護技術強化研修事業（長万部町立病院））

## 藤井 瑞恵

<学術論文>1. 看護OSCE受験生の心理的反応および学習意欲の関係と課題（共著、平成24年4月、第42回日本看護協会論文集看護教育、pp. 10-13）

<学会発表>1. 地域一般住民の飲酒と健康関連QOLとの関連－端野・壮瞥町研究より－（共同、平成25年1月、第23回日本疫学会学術総会）／2. Towards the Establishment of an Effective System for Diabetic Patient Consultation at Nights and on Holidays（共同、平成24年11月、9th IDF-WPR Congress & 4th AASD Scientific Meeting）／3. 口腔ケアに関する看護管理的取り組みの実態調査（共同、平成24年6月、第9回日本口腔ケア学会総会・学術大会）／4. 口腔ケアに関する看護管理的取り組みの実態調査（共同、平成24年10月、第71回日本公衆衛生学会総会）／5. 大学と病院の人材育成連携活動の長期的・組織的影響の記述（共同、平成24年8月、第16回日本看護管理学会年次大会）

<論文査読・学会抄録査読>1. 日本糖尿病教育・看護学会誌（抄録（全国学会）、4件、第17回日本糖尿病教育・看護学会学術集会抄録集）／2. 日本看護管理学会（抄録（全国学会）、10件、第16回日本看護管理学会年次大会講演抄録集）

<所属学会・研究会等>日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本看護学教育学会／日本看護管理学会／日本看護技術学会／日本糖尿病教育・看護学会／日本糖尿病学会／日本疫学会／日本老年医学

会／日本公衆衛生学会／日本循環器病予防学会

<専門職支援・セミナー講師等>臨床看護師の院内研究支援：院内研究支援（6月～3月、臨床看護師、徳州会病院）／潜在看護師復職支援講習会（9月、採血演習）

<マスメディア掲載実績>お酒と健康（1200字）（平成25年1月号、壮瞥町広報誌「すまいる」）

## 山内 まゆみ

<学術論文>1. 4か月の乳児の主要な栄養、及び主要な栄養以外の摂取状況とその母親が考える離乳時期に関する実態報告（共著、平成24年6月、看護総合科学研究会誌、14巻、1号、pp. 3-13）

<学会発表>1. 助産学生を対象とした職業準備性を高める教育手法の試みとその有効性（共同、平成24年7月、第38回日本看護研究学会）／2. 助産学専攻科の修了直前に実施したOSCEの効果と今後の課題（共同、平成24年11月、第53回日本母性衛生学会）／3. 客観的臨床能力試験（OSCE）を用いた所sな技術教育プログラムの開発 分娩期助産技術の評価内容と到達度（共同、平成24年12月、第32回日本看護科学学会）／4. 助産学専攻科生から見た客観的臨床能力試験（OSCE）の学修上の意義（共同、平成24年12月、第32回日本看護科学学会）／5. 交流集会 就業力を高めるポートフォリオの取り組み「SCUラーニングポートフォリオ」が目指すものとその実践報告（共同、平成24年12月、第32回日本看護科学学会）

<論文査読・学会抄録査読>1. SCU紀要（論文（大学紀要）、1件）

<所属学会・研究会等>日本看護科学学会／日本母性衛生学会／日本母性看護学会／北海道母性衛生学会／日本地域看護学会／日本看護研究学会／日本助産学会

<専門職支援・セミナー講師等>平成24年度第10回地域保健関係職員研修「母性に関する研修」：母性に関する研修（12月25日、1月21日、札幌市保健師、札幌市）／研究活動支援 院内報告会コメンテーター2回、研究活動支援2回：研究 院内報告会（6月 10月、勤医協札幌病院スタッフ、勤医協連）／助産師職能第4支部委員会委員：第4支部助産師職能委員会 1回／月（4月～2月迄、北海道看護協会、北海道看護協会）

## 山本 真由美

<学術論文>1. 助産学の客観的臨床能力試験を受験した助産学専攻科生の評価（共著、平成25年3月、札幌市立大学研究論文集、7巻、1号、pp. 61-66）

<その他の論文>1. 母性看護学における客観的臨床能力試験を用いた教育の課題（共著、平成24年8月、北海道母性衛生学会誌、41巻、1号、pp. 25-29）

<学会発表>1. 看護大学における就業前スキルアップトレーニングの効果の検証（共同、平成24年9月、第11回日本看護技術学会学術集会）／2. 助産学専攻科の修了直前に実施したOSCEの効果と今後の課題-保健指導場面のOSCE評価から（共同、平成24年11月、第53回日本母性衛生学会学術集会）／3. 客観的能力試験（OSCE）を用いた助産技術教育プログラムの開発-分娩期助産技術の評価内容と到達度（共同、平成24年12月、第32回日本看護科学学会学術集会）／4. 助産学専攻科生がとらえた客観的臨床能力試験（OSCE）の学修上の意義（共同、平成24年12月、第32回日本看護科学学会学術集会）／5. 産科混合病棟の管理者が認識する困難な課題-北海道札幌圏の総合病院の場合-（単独、平成24年8月、第16回日本看護管理学会学術集会）／6. 産科混合病棟の管理者が認識する課題-北海道道央圏の総合病院の場合-（単独、平成24年12月、第32回日本看護科学学会学術集会）

<所属学会・研究会等>日本助産学会／日本看護科学学会／日本母性衛生学会／北海道母性衛生学会／日本看護管理学会／日本看護学教育学会／日本看護技術学会

<専門職支援・セミナー講師等>看護研究活動支援：「研究計画書、統計処理、質的分析」講義（平成24年5月21日、看護研究担当者、北海道がんセンター）／北海道看護協会教育委員：月1回（平成24年6月～、北海道看護協会）／研修運営：今求められている新人教育（第1回）（平成24年6月2日・3日、北海道看護協会、北海道看護協会）／研修運営・平成25年度研修企画立案：看護師等養成所の管理者研修（平成24年8月28日・29日、北海道看護協会、北海道看護協会）／研修運営：家族看護入門（第2回）（平成25年1月8日、北海道看護協会、北海道看護協会）／看護研究活動支援：院内研究発

表会講評（平成25年3月11日、看護研究担当者、北海道がんセンター）

### 渡邊 由加利

<学術論文>1. 妊娠末期の「夫婦関係」の実態と関連要因の検討（単著、平成25年3月、札幌市立大学研究論文集、7巻、1号、pp. 23-36）／2. 助産学専攻科生がとらえた客観的臨床能力試験（共著、平成25年3月、札幌市立大学研究論文集、7巻、1号、pp. 61-66）

<その他の論文>1. 母性看護学における客観的臨床能力試験を用いた教育の課題（共著、平成24年8月、北海道母性衛生学会誌、41巻、1号、pp. 25-29）

<学会発表>1. 客観的臨床能力試験（OSCE）を用いた助産技術教育プログラムの開発－分娩期助産技術の評価内容と到達度－（共同、平成24年11月、第32回日本看護科学学会）／2. 助産学専攻科生がとらえた客観的臨床能力試験（OSCE）の学修上の意義（共同、平成24年11月、第33回日本看護科学学会）／3. 助産専攻科の終了直前に実施したOSCEの効果と今後の課題－保健指導場面のOSCE評価から－（共同、平成24年11月、第53回日本母性衛生学会）／4. Concept Analysis Nursing Competency from Japanese Perspective（共同、平成24年7月、第23回international Nursing Research Congress）／5. Informed Consent in Nursing in Japan（共同、平成24年8月、19th WORLD CONGRESS ON MEDICAL LAW）

<論文査読・学会抄録査読>1. 札幌市立大学研究論文集第7巻1号（論文（大学紀要）、1件、札幌市立大学）

<所属学会・研究会等>日本看護科学学会／日本助産学会／日本看護教育学会／日本人間工学会／看護人間工学部会／母性衛生学会／北海道母性衛生学会

<地域貢献諸活動>模擬患者組織の支援 近郊の模擬患者との交流会の開催など（7月18日・7月19日・9月7日・3月29日、札幌市立大学模擬患者担当者、札幌市立大学看護学部模擬患者「桑の会」）

<専門職支援・セミナー講師等>社会貢献委員会委員（平成24年4月～平成25年3月、全国助産師教育協議会）／臨床指導者研修会：臨地実習指導者研修（5月31日、臨床指導者、天使病院）

### 工藤 京子

<学会発表>1. 大学と病院の人材育成連携活動の長期的・組織的影響の記述（共同、平成24年8月、第16回日本看護管理学会年次大会）／2. 看護大学における就業前スキルアップトレーニングの効果の検証（共同、平成24年9月、第11回日本看護技術学会学術集会）

<論文査読・学会抄録査読>1. 第16回日本看護管理学会年次大会講演抄録集（抄録（全国学会）、7件、日本看護管理学会）

<所属学会・研究会等>日本看護学教育学会／日本看護科学学会／日本呼吸ケア・リハビリテーション学会／日本看護研究学会／日本慢性看護学会／日本創傷治癒学会／日本看護技術学会

<地域貢献諸活動>役員会、総会への出席、講演会の企画、会報誌への執筆、発行（隔月1回／年、難病連所属北海道低肺の会、北海道低肺の会）／大学における授業の担当者と模擬患者間の連絡調整、学習会やその他の活動支援（通年、札幌市立大学模擬患者桑の会、札幌市立大学模擬患者「桑の会」）

<専門職支援・セミナー講師等>看護研究計画書、看護研究成果発表への指導と助言：院内研究発表会（2013年2月21日（木）、札幌中央病院看護師、札幌中央病院）／看護研究計画書提出までの指導：看護研究研修（2012年12月～2013年3月、看護スタッフ5名、札幌市病院局市立札幌病院）

### 多賀 昌江

<学術論文>1. 助産学の客観的臨床能力試験を受験した助産学専攻科生の評価（共著、平成25年3月、7巻、1号、pp. 61-66）

<その他の論文>1. 母性看護学における客観的臨床能力試験を用いた教育の課題（共著、平成24年8月、北海道母性衛生学会誌、41巻、1号、pp. 25-29）

<学会発表>1. Reseach and Development of Coffin WAGAKO NO HITSUGI Design for Stillborn Babies under 22 Weeks of Gestation（共同、平成24年6月、The 9th International Conference with

the Global Network of WHO Collaborating Centres for Nursing and Midwifery) /2. 卒業大学主催による往還型研修の取り組みと評価 (第1報) - 入職後3ヶ月時のメンタルヘルス - (共同、平成24年8月、日本看護学教育学会第22回学術集会) /3. 卒業大学主催による往還型研修の取り組みと評価 (第2報) - 卒後1年目を対象に - (共同、平成24年8月、日本看護学教育学会第22回学術集会) /4. 卒業大学主催による往還型研修の取り組みと評価 (第3報) - 卒後2年目を対象に - (共同、平成24年8月、日本看護学教育学会第22回学術集会) /5. 助産学専攻科の修了直前に実施したOSCEの効果と今後の課題 - 保健指導場面のOSCE評価から - (共同、平成24年11月、第53回日本母性衛生学会学術集会) /6. 客観的臨床能力試験 (OSCE) を用いた助産技術教育プログラムの開発 - 分娩期助産技術の評価内容と到達度 - (共同、平成24年12月、第32回日本看護科学学会学術集会) /7. 助産学専攻科生から見た客観的臨床能力試験 (OSCE) の学修上の意義 (共同、平成24年12月、第32回日本看護科学学会学術集会)

<学会シンポジウム>1. 「外国で生活する女性の健康支援 - 看護職の役割を考える」 (共同、第16回日本渡航医学会学術集会看護シンポジウム)

<学会研究発表>1. 日本デザイン学会第59回研究発表大会 (共同、平成24年6月、日本デザイン学会)

<所属学会・研究会等>日本助産学会 / 日本助産師会 / 文化人類学会 / 北海道民族学会 / 日本渡航医学会 / 国際看護研究会 / 日本母性衛生学会 / 北海道母性衛生学会 / 日本人間工学会 / 日本感性工学会 / 日本看護科学学会 / 日本看護教育学会

<地域貢献諸活動>一般市民向け「うまれる」映画自主上映会誘致活動、当日運営、講演 (2月17日、はーと・あーと・はっぴー北海道、あーと・はーと・はっぴー北海道)

<専門職支援・セミナー講師等>1. 母子衛生研究会ワーキングマタニティスクール「夫婦で楽しく妊娠ライフ」講師 (5月12日、母子衛生研究会)

<マスメディア掲載実績>映画「うまれる」上映会inさっぽろ 2月17日札幌市立大学 (2月15日、まんまる新聞)

### 坂東 奈穂美

<学会発表>1. 看護大学における就業前スキルアップトレーニングの効果検証 (共同、平成24年9月、日本看護技術学会第11回学術集会)

<論文査読・学会抄録査読>1. 第16回日本看護管理学会年次大会講演抄録集 (抄録 (全国学会)、2件、日本看護管理学会)

<所属学会・研究会等>日本看護科学学会 / 日本看護技術学会 / 日本看護教育学会 / 日本経営学会

<専門職支援・セミナー講師等>専門部会への支援：北海道看護協会第一支部総会の選挙管理委員 (2月23日、看護職者、北海道看護協会第一支部)

### 三上 智子

<著書>1. Bioinformatics : Genome Bioinformatics and Computational Biology. (共著、平成24年6月、Nova Biomedical、pp. 61-88)

<その他の論文>1. 小児看護学におけるeラーニング自己学習教材の作成と活用の実例 (共著、平成24年5月、小児看護、35巻、6号、pp. 786-789) /2. 看護OSCE (共著、平成24年7月、小児看護、35巻、9号、pp. 1265-1269) /3. 看護OSCE【実践例】看護基礎教育における看護OSCEの展開 - 小児看護学課題を例に - (共著、平成24年8月、小児看護、35巻、10号、pp. 1407-1413) /4. 看護学生の教育を再考する 演習の工夫 看護技術教育の工夫 (共著、平成25年2月、小児看護、36巻、2号、pp. 144-149)

<学会発表>1. データベースを活用した看護技術の自己評価力育成 - 看護実践能力の育成 - (共同、平成24年8月、第16回日本看護管理学会) /2. 転倒予防マットレスを用いた運動プログラム導入後の低学年児童の基礎活動力 (共同、平成24年11月、第59回日本学校保健学会) /3. A大学卒業生の就労に対する思いの実態と大学に求めるキャリア支援 (共同、平成24年11月、第32回日本看護科学

学会) / 4. 卒業後の経験年数による職場適応力と職業適応力の到達状況 (共同、平成24年11月、第32回日本看護科学学会) / 5. 卒業生と学年別OSCEおよび社会人基礎力、看護者の基本姿勢との関係 (共同、平成24年11月、第32回日本看護科学学会)

<所属学会・研究会等>日本看護科学学会 / 日本看護教育学会 / 日本看護研究学会 / 日本母性衛生学会 / 日本小児看護学会 / 北海道小児保健研究学会 / 日本学校保健学会 / 小児保健研究学会 / 在宅ケアを考える診療所・市民ネットワーク / 日本看護管理学会

<地域貢献諸活動>大縄跳び大会 (8月25日、桑園まちづくりセンター青少年育成委員会、札幌市中央区市民部桑園まちづくりセンター) / 試合大会時の救護活動 (6月9日、9月29日、小樽地区サッカー協会4種大会、グリーンイーグルスサッカースポーツ少年団)

<専門職支援・セミナー講師等>看護研究支援：看護研究トライアルコース 発表会 (平成25年3月25日、勤医協中央病院看護師、勤医協中央病院2012看護研究委員会)

## 柏倉 大作

<論文査読・学会抄録査読>1. 日本看護管理学会第16回年次大会抄録集 (論文 (全国学会)、2件、日本看護管理学会)

<所属学会・研究会等>日本看護科学学会

## 鈴木 ちひろ

<学術論文>1. 助産学の客観的臨床能力試験を受験した助産学専攻科生の評価 (共著、平成25年3月、札幌市立大学研究論文集、7巻、1号、pp. 61-66)

<所属学会・研究会等>日本助産学会 / 日本母性衛生学会

## 田仲 里江

<学術論文>1. 官学民の連携による地域に根ざした健康教育演習の実際と学習効果 (共著、平成25年3月、札幌市立大学、7巻、1号、pp. 11-22) / 2. 日本におけるソーシャル・キャピタルと健康に関する研究の動向 (共著、平成25年3月、北海道公衆衛生学雑誌、26巻、2号、pp. 39-47)

<学会発表>1. 就業力を高めるポートフォリオの取りくみ～「SCUラーニングポートフォリオ」が目指すものとその実践報告～ (共同、平成24年12月、第32回日本看護科学学会学術集会)

<学術集会運営>1. 学術集会誘致・運営 (日本災害看護学会第15回年次大会)

<所属学会・研究会等>日本地域看護学会 / 日本看護科学学会 / 日本公衆衛生学会 / 日本公衆衛生看護学会 / 保健活動を考える自主的研究会 / 北海道保健活動を考える自主的研究会

<地域貢献諸活動>桑園地区のまちづくりセンターでの行事に学生と参加 (7月～10月、桑園地区連合町内会、桑園地区ボランティア)

<専門職支援・セミナー講師等>研究支援：看護研究に対する支援 (平成24年4月1日～平成25年3月31日、病棟看護職員、札幌徳洲会病院)

## 檜山 明子

<著書>1. カンファレンスで根付かせる看護倫理 現場導入の仕方 (共著、平成24年5月、日経研出版、pp. 174-197)

<調査研究報告書>1. 厚生労働科学研究費補助金 看護師の高度な臨床実践能力の評価方法の開発 平成24年度総括・分担研究報告書 (共著、平成25年3月、pp. 11-14)

<学会発表>1. 看護系書籍にみる注射針のプロテクターの取り扱いの現状と課題 (共同、平成24年8月、第16回日本看護管理学会学術集会) / 2. 注射の実施における露出した針の取り扱いに関する認識調査 (第一報) (共同、平成24年9月、第11回日本看護技術学会学術集会) / 3. 注射の実施における露出した針の取り扱いに関する実態調査 (共同、平成24年9月、第11回日本看護技術学会学術集会) / 4. 就業力を高めるポートフォリオの取り組み～「SCUラーニングポートフォリオ」が目指すものとその実践報告～ (共同、平成24年12月、第32回日本看護科学学会学術集会) / 5. 看護師の疼



痛アセスメント方法に関する研究～精神疾患患者に対するアセスメントに焦点を当てて～（共同、平成24年12月、第32回日本看護科学学会学術集会）

<所属学会・研究会等>日本看護研究学会／日本看護倫理学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会／看護総合科学研究会／日本看護技術学会／日本看護管理学会／北のケア環境研究会

<専門職支援・セミナー講師等>研究支援：研究教育支援活動（平成24年4月1日～平成25年3月31日、看護職、札幌市立大学看護学部）／移動移乗技術研修：移動・移乗の基礎看護技術～らくらく動作介助技術を用いて～（平成24年11月28日、看護職、北海道自治体病院協議会 小規模病院等看護技術強化事業）

## 星 幸江

<学会発表>1. 就業力を高めるポートフォリオの取り組み=SCUラーニングポートフォリオ」が目指す物とその実践報告～（共同、平成24年11月、第32回日本看護科学学会学術集会）

<所属学会・研究会等>日本看護協会／日本看護科学学会／日本精神保健看護学会